

南部保健所報

令和2年度版

目 次

I 南部保健所の概況	
1 沿革	1
2 位置及び建物平面図	2
3 組織及び職員数	3
4 業務内容	4
II 管内の概況	
1 概況	5
2 人口動態	6
(1) 人口・世帯数の推移	6
(2) 主要死因別死亡数・死亡率	8
(3) 管内における主要死因別死亡割合	9
(4) 主要死因標準化死亡比（SMR）	10
III 保健・衛生部門	
1 地域保健対策強化の概要	11
(1) 企画及び調整の機能の強化	11
(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化	12
(3) 人材育成	13
(4) 健康なまちづくりの推進	14
2 地域医療	15
(1) 医療施設等の状況	15
(2) 医療施設数（病床数別）	15
(3) 医療施設の動態	16
(4) 特定の人を対象とした医療施設	16
(5) 医療関係従事者の状況	16
(6) 医療関係施設への立入検査実施状況	17
(7) へき地医療の状況	17
3 母子保健	18
(1) 妊娠届出状況	18
(2) 乳児健康診査	18
(3) 1歳6か月児健康診査	19
(4) 3歳児健康診査	19
(5) 母子保健指導状況	20
(6) 乳幼児発達相談実施状況	20
(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数	21
(8) 育成医療給付状況	21
(9) 未熟児養育医療給付状況	21
(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況	21
(11) 母子保健地域強化推進事業	22
(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	23
4 健康増進	24
(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業	24
(2) 地域・職域健康づくり推進事業	24
(3) たばこ対策促進事業	25
(4) みんなで進める健康づくり事業	25
5 歯科口腔保健	26
(1) 地域歯科保健検討会	26
(2) 地域歯科保健研修会	26
(3) 高齢者のよい歯のコンクール	26
(4) 親と子のよい歯のコンクール	26
(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況	27
(6) 3歳児歯科健康診査実施状況	27
6 食育・栄養改善	28
(1) 食育推進	28
(2) 特定給食施設等の指導	29
(3) 食品の栄養表示等に対する指導	30
(4) 人材・組織育成、研修会	30
(5) うま塩メニュー提供店・健康応援団	31

7	生活習慣病対策	32
(1)	高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	32
(2)	健康増進法の規定による健康診査	32
(3)	がん検診	33
8	精神保健	38
(1)	入院・通院患者数	38
(2)	精神障害者保健福祉手帳交付件数	38
(3)	精神保健相談実施状況	39
(4)	精神障がい者社会適応訓練事業(職親)登録事業所	40
(5)	精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	40
(6)	精神障がい者の退院後支援	40
(7)	自殺予防対策強化事業	41
(8)	こころの健康講座実施状況	41
9	難病対策	42
(1)	医療費等の支援	42
(2)	地域支援ネットワーク事業	50
10	結核対策	51
(1)	結核新登録者数(活動性分類別・年齢階級別)	51
(2)	結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	51
(3)	結核有病率・罹患率	52
(4)	結核予防(健康診断の実施状況)	52
(5)	精密検査(従来の管理検診)実施状況	53
(6)	接触者健診(患者家族健診)実施状況	53
(7)	接触者健診(その他)実施状況	53
(8)	研修会	53
11	感染症対策	54
(1)	感染症発生状況	54
(2)	予防接種実施状況	55
(3)	エイズ対策	57
(4)	消毒インストラクター養成講習会	58
(5)	肝炎対策	58
12	介護保険	59
(1)	要介護認定者数	59
(2)	介護保険サービス受給状況	59
(3)	居宅サービス事業所等の数	60
(4)	地域密着型サービス事業所等の数	60
(5)	介護保険関連研修	61
13	介護予防	62
(1)	圏域介護予防検討会	62
(2)	住民参画型介護予防推進事業	62
14	看護対策	63
(1)	「看護の日」及び「看護週間」事業	63
(2)	看護の地域ネットワーク推進事業	63
15	保健師活動状況	66
(1)	保健師配置状況	66
(2)	家庭訪問実施状況	66
(3)	健康相談実施状況	66
16	原爆被爆者対策	67
(1)	被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	67
(2)	被爆者健康診断実施状況	67
17	献血対策	68
(1)	献血状況	68
18	温泉	69
(1)	温泉地別源泉数等調	69
(2)	温泉利用許可施設数調	69
19	薬務	70
(1)	薬事関係施設及び立入検査実施状況	70
(2)	毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	71
(3)	薬務関連事業実施状況	71
20	食品衛生	73
(1)	監視指導	73
(2)	食品衛生監視機動班	79

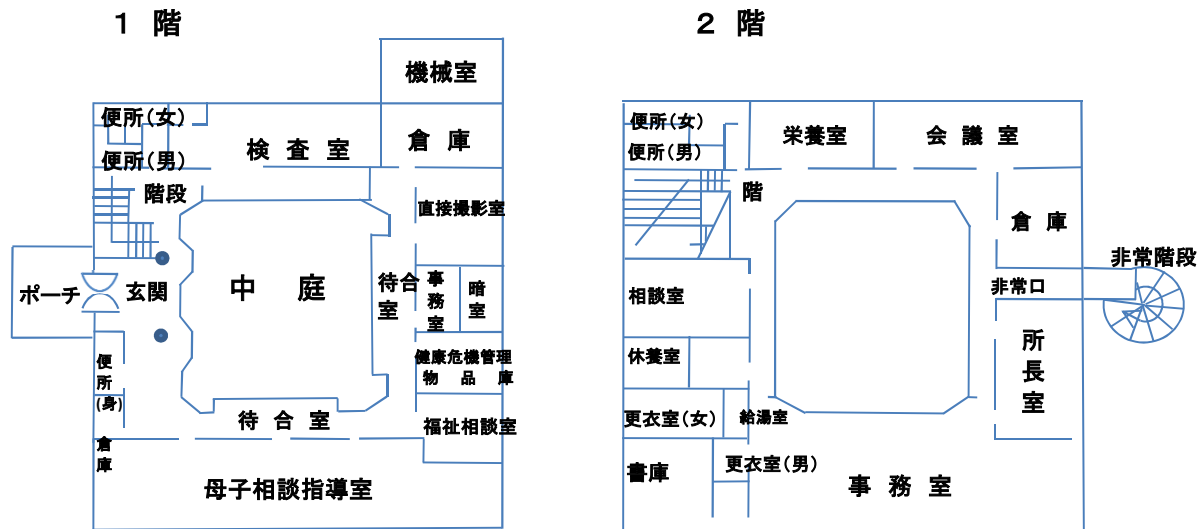
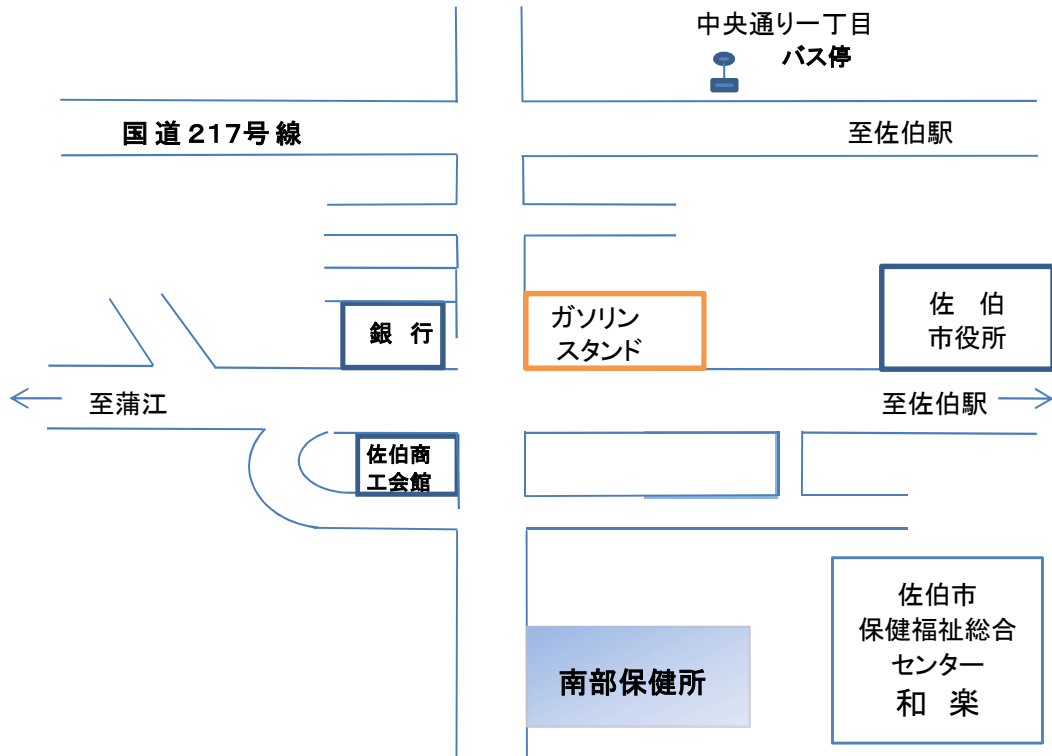
2 1 環境衛生	81
(1) 水道普及状況	81
(2) 建築物衛生管理施設	81
(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況	81
(4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数	82
(5) 産業廃棄物処理業者	82
(6) 廃棄物処理施設数及び監視件数	82
(7) 浄化槽設置状況	82
(8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数	82
(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場	83
(10) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録	85
(11) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数	85
(12) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数	85
(13) 化製場等に関する法律に関係した施設数	85
2 2 おおいたうつくし作戦	86
(1) 豊かな水環境の創出	86
(2) 循環型社会形成推進事業	86
2 3 狂犬病予防及び動物愛護	87
(1) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）	87
(2) 第一種動物取扱業の登録状況	87
2 4 試験検査	88
(1) 臨床検査(糞便・喀痰・血液検査)	88
(2) 臨床検査(細菌検査)	88
IV 福祉部門	
1 生活保護の状況	89
(1) 生活保護実施状況	89
(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況	89
2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況	89
(1) 母子、父子及び寡婦世帯数	89
(2) 母子世帯の年齢	89
3 児童福祉	90
(1) 家庭児童相談室における相談処理状況	90
(2) 児童福祉施設等入所状況	91
4 地域福祉	92
(1) 民生委員・児童委員等の状況	92
(2) ユニバーサルデザイン（出前授業実施状況）	92
(3) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況	92
5 障がい者(児)福祉	93
(1) 身体障害者（児）手帳交付状況及び身体障害者相談員数	93
(2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数	93
V 参考資料	
1 調査研究報告等	95

I 保健所の概況

1 沿革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。(C級保健所)
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。
衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。
保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。
衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、総務福祉課を健康安全企画課に改称し、企画福祉班を置く。

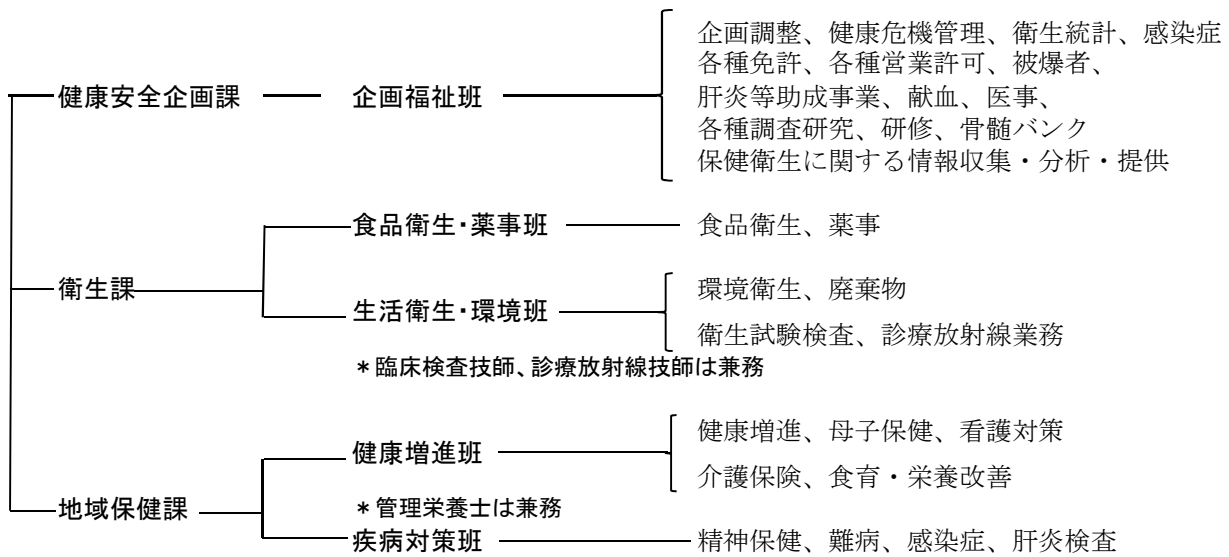
2 位置及び建物平面図



庁舎の概要

敷地面積			3,046.01 m ²
本館	鉄筋コンクリート造 2階建	1棟	1,245.82 m ²
犬抑留所	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟	20.00 m ²
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート 平屋建	1棟	166.40 m ²

3 組織及び職員数



(令和2年5月1日現在)

組織及び現員	職 員 総 数	一 般 事 務	技 術 職 総 数	医 師	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	放 射 線 技 師	技 臨 床 検 査 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	非 常 勤 嘱 託
職員総数	19(9)	5	14(9)	(1)	4	1	1	(2)	(3)	8	(3)	6
所長	(1)		(1)	(1)								
健康安全企画課	6	5	1							1		2
次長兼 健康安全企画課長	1	1										
企画福祉班	5	4	1							1		2
衛生課	6(5)		6(5)		4	1	1	(2)	(3)			3
参事兼衛生課長	1		1		1							
食品衛生・薬事班	3		3		3							1
生活衛生・環境班	2(5)		2(5)			1	1	(2)	(3)			2
地域保健課	7(3)		7(3)							7	(3)	1
地域保健課長	1		1							1		
健康増進班	3(3)		3(3)							3	(3)	
疾病対策班	3		3							3		1

注 ※()は他所属在籍の兼務職員
 ※非常勤嘱託は一般職嘱託職員4名、産業廃棄物監視員2名

4 業務内容

(1) 週間所内業務

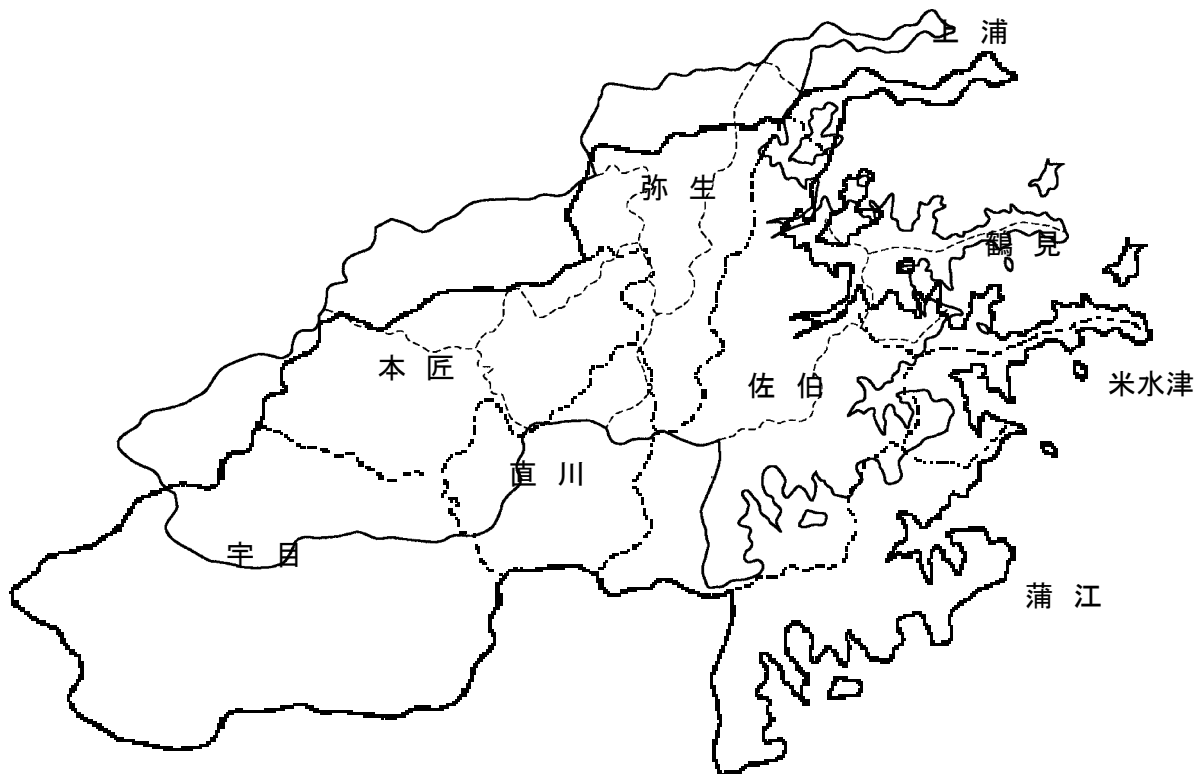
項目	曜日	受付時間	備考
精神保健福祉相談	毎月第2火曜日	15:00～17:00	電話予約制
肝炎検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
HIV抗体検査・特定感染症検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
検便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	

(2) その他の業務

項目	内容
家庭訪問・相談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監視指導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛生教育	公衆衛生全般

Ⅱ 管内の概況

1 概況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.12km、人口総数67,931人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス式海岸で日豊海岸国立公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったため、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」令和元年10月1日現在
国土地理院「令和元年全国都道府県市区町村別面積調」

2 人口動態

令和元年10月1日現在の管内の人口は67,931人と前年より1,091人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている(表2-1)。

総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、40.3%で、県平均を上回っている(表2-2)。

また、平成30年の管内の死亡者数は1,119人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患による死亡が約半数を占めている。(表2-3・4)

(1)人口・世帯数の推移

表2-1 人口・世帯数・面積 (各年10月1日現在)

	年	世帯数	1世帯当たりの人員	総人口			面積 (Km ²)	人口密度 人口/km ²
				総数	男	女		
大分県	S50	344,129	3.46	1,190,307	561,715	628,592	6,340.73	187.72
	S60	395,855	3.16	1,250,214	593,014	657,200		197.17
	H7	435,040	2.83	1,231,306	581,909	649,397		194.19
	H17	469,017	2.58	1,209,587	569,755	639,832		190.76
	H28	489,265	2.37	1,159,634	549,001	610,633		182.89
	H29	491,384	2.34	1,151,853	545,444	606,409		181.66
	H30	493,343	2.32	1,142,943	541,587	601,356		180.25
	R1	495,605	2.29	1,134,431	538,287	596,144	6,340.76	178.91
佐伯市	S50	27,520	3.50	96,317	44,828	51,489	903.11	106.65
	S60	29,764	3.22	95,907	44,688	51,219		106.20
	H7	30,493	2.89	88,116	40,674	47,442		97.57
	H17	30,678	2.63	80,804	37,076	43,728		89.47
	H28	29,504	2.41	71,113	32,744	38,369		78.74
	H29	29,422	2.38	70,107	32,384	37,723		77.63
	H30	29,481	2.34	69,022	31,929	37,093		76.43
	R1	29,464	2.31	67,931	31,475	36,456	903.12	75.22

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」
面積は、国土地理院「令和元年全国都道府県市区町村別面積調」

表2-2 年齢別人口・割合 (各年10月1日現在)

	年	年齢区分					
		年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		0才～14才	構成比%	15才～64才	構成比%	65才以上	構成比%
大分県	S50	274,612	23.1	789,878	66.4	125,824	10.5
	S60	265,304	21.2	817,275	65.4	163,139	13.0
	H7	200,909	16.3	801,035	65.1	229,076	18.6
	H17	165,659	13.7	752,002	62.1	292,502	24.1
	H28	144,776	12.5	645,508	55.7	358,339	30.9
	H29	142,758	12.4	635,087	55.1	362,997	31.5
	H30	140,665	12.3	624,455	54.6	366,812	32.1
	R1	138,409	12.2	615,697	54.3	369,314	32.6
佐伯市	S50	22,547	23.4	62,792	65.2	10,955	11.4
	S60	20,003	20.9	62,270	64.9	13,634	14.2
	H7	13,944	15.9	55,627	63.2	18,545	21.1
	H17	10,293	12.7	47,294	58.5	23,175	28.7
	H28	7,838	11.0	36,230	51.0	26,859	37.8
	H29	7,611	10.9	35,175	50.2	27,135	38.7
	H30	7,392	10.7	34,189	49.5	27,255	39.5
	R1	7,183	10.6	33,296	49.0	27,266	40.1

注：年齢不詳分を除く
資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

表2-3 人口動態総覧（実数・率）

年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		
		実数	率 [人口千対]	2,500g未満 [再掲]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [出生千対]	実数	率 [出生千対]	
全国	25	125,759,000	1,029,816	8.2		1,268,436	10.1	△ 238,620	△ 1.9	2,185	2.1	1,026	1.0
	26	125,431,000	1,003,539	8.0		1,273,004	10.1	△ 269,465	△ 2.1	2,080	2.1	952	0.9
	27	125,319,299	1,005,677	8.0		1,290,444	10.3	△ 284,767	△ 2.3	1,916	1.9	902	0.9
	28	125,020,252	976,978	7.8		1,307,748	10.5	△ 330,770	△ 2.6	1,928	2.0	874	0.9
	29	124,648,471	946,065	7.6		1,340,397	10.8	△ 394,332	△ 3.2	1,761	1.9	832	0.9
	30	124,218,285	918,400	7.4		1,362,470	11.0	△ 444,070	△ 3.6	1,748	1.9	801	0.9
大分県	25	1,170,000	9,605	8.2	892	13,874	11.9	△ 4,269	△ 3.6	18	1.9	10	1.0
	26	1,163,000	9,279	8.0	798	14,065	12.1	△ 4,786	△ 4.1	21	2.3	10	1.1
	27	1,157,581	9,112	7.9	862	13,958	12.1	△ 4,846	△ 4.2	17	1.9	9	1.0
	28	1,151,853	9,059	7.9	874	14,264	12.4	△ 5,205	△ 4.5	22	2.4	11	1.2
	29	1,142,943	8,658	7.6	824	14,398	12.6	△ 5,740	△ 5.0	19	2.2	8	0.9
	30	1,134,431	8,200	7.2	787	14,492	12.8	△ 6,292	△ 5.5	13	1.6	3	0.4
佐伯市	25	75,058	490	6.5	39	1,032	13.7	△ 542	△ 7.2	-	-	-	-
	26	73,070	521	7.1	48	1,142	15.6	△ 621	△ 8.5	1	1.9	-	-
	27	71,973	449	6.2	43	1,077	15.0	△ 628	△ 8.7	-	-	-	-
	28	70,107	479	6.8	43	1,109	15.6	△ 630	△ 9.0	-	-	-	-
	29	69,022	401	5.7	40	1,057	14.9	△ 656	△ 9.5	-	-	-	-
	30	67,931	360	5.2	21	1,119	16.2	△ 759	△ 11.2	1	2.8	-	-

年次	死産				周産期死亡				婚姻		離婚		合計特殊出生率	
	実数	率 [出産千対]	自然死産	人工死産	実数	率 [出産千対]	22週以降の死産	早期新生児死亡	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]		
全国	25	24,102	22.9	10,938	13,164	3,862	3.7	3,110	752	660,613	5.3	231,383	1.84	1.43
	26	23,524	22.3	10,905	12,619	3,750	3.6	3,039	711	643,749	5.1	222,107	1.77	1.42
	27	22,617	22.0	10,862	11,755	3,728	3.7	3,063	665	635,156	5.1	226,215	1.81	1.45
	28	20,934	21.0	10,067	10,867	3,516	3.6	2,840	676	620,531	5.0	216,798	1.73	1.44
	29	20,358	21.1	9,738	10,620	3,308	3.5	2,683	625	606,866	4.9	212,262	1.70	1.43
	30	19,614	20.9	9,252	10,362	2,999	3.3	2,385	614	586,481	4.7	208,333	1.68	1.42
大分県	25	274	27.7	106	168	42	4.4	35	7	5,724	4.9	2,179	1.86	1.56
	26	257	27.0	93	164	31	3.3	22	9	5,391	4.6	2,004	1.72	1.57
	27	286	30.4	110	176	48	5.2	41	7	5,315	4.6	2,066	1.78	1.59
	28	221	23.8	86	135	32	3.5	22	10	5,151	4.5	1,999	1.74	1.65
	29	196	22.1	86	110	33	3.8	27	6	5,022	4.4	1,943	1.70	1.62
	30	200	23.8	85	115	25	3.0	22	3	4,804	4.2	1,931	1.71	1.58
佐伯市	25	10	20.0	4	6	2	4.1	2	-	340	4.5	128	1.71	1.65
	26	14	26.2	2	12	1	1.9	1	-	282	3.9	120	1.64	1.74
	27	18	38.5	6	12	3	6.6	3	-	261	3.6	133	1.85	1.74
	28	7	14.4	2	5	-	-	-	-	247	3.5	128	1.83	1.82
	29	7	17.2	2	5	1	2.5	1	-	248	3.5	106	1.50	1.65
	30	9	25.0	5	4	-	-	-	-	220	3.2	122	1.80	1.65

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ

注1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で一人の女性がその年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07以上を保つことが必要とされている。

注2：佐伯市の合計特殊出生率はその年次を含む前5年間の平均値である。

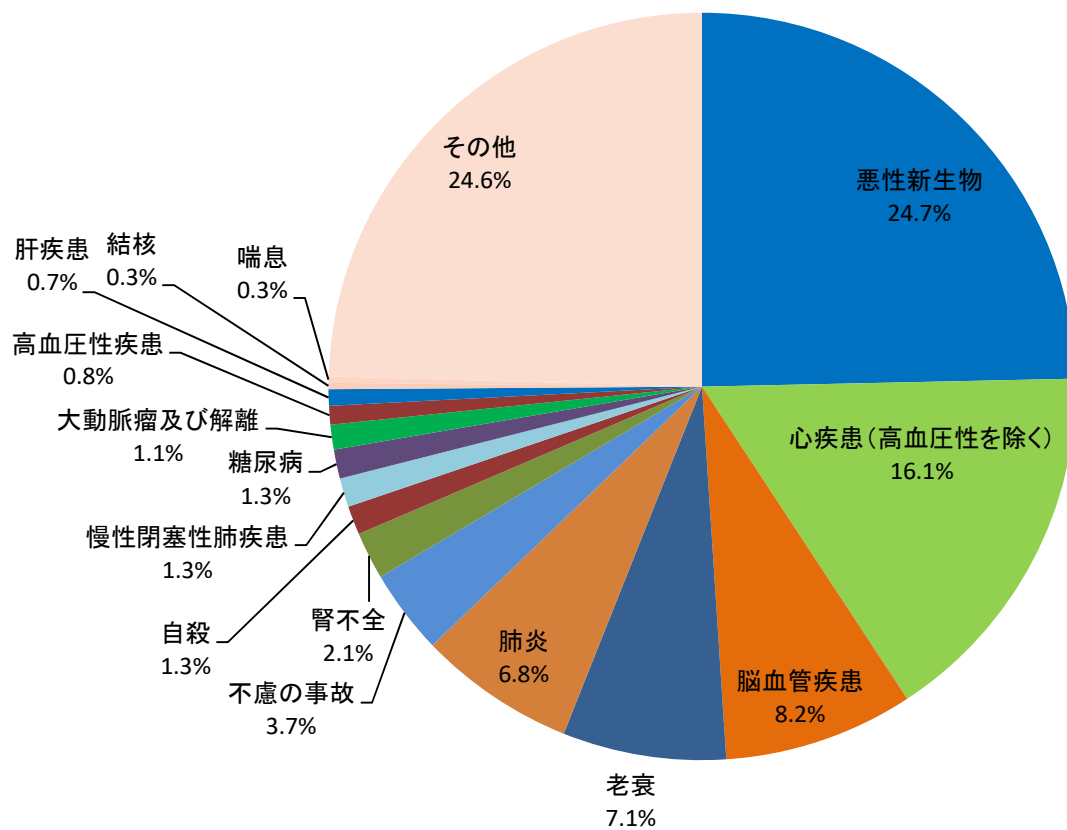
(2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

表2-4

項 目	年	全 国	大分県	佐 伯 市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	H28	1,046.0	1,240.3	1,109	1,564.7
	H29	1,075.3	1,260.8	1,057	1,513.5
	H30	1,096.8	1,280.2	1,119	1,628.3
結核	H28	1.5	1.4	3	4.2
	H29	1.9	1.9	1	1.4
	H30	1.8	2.4	3	4.4
悪性新生物	H28	298.3	312.7	275	388.0
	H29	299.5	317.2	270	386.6
	H30	300.7	323.6	276	401.6
糖尿病	H28	10.8	14.1	11	15.5
	H29	11.2	12.6	16	22.9
	H30	11.4	13.9	14	20.4
高血圧性疾患	H28	5.5	7.4	12	16.9
	H29	7.7	8.9	6	8.6
	H30	7.7	7.7	9	13.1
心疾患(高血圧性を除く)	H28	158.4	181.9	160	225.7
	H29	164.3	190.5	166	237.7
	H30	167.6	194.7	180	261.9
脳血管疾患	H28	87.4	106.3	94	132.6
	H29	88.2	103.2	77	110.3
	H30	87.1	103.9	92	133.9
大動脈瘤及び解離	H28	14.5	17.4	11	15.5
	H29	15.3	19.4	14	20.0
	H30	15.1	15.9	12	17.5
肺炎	H28	95.4	127.5	105	148.1
	H29	77.7	99.0	66	94.5
	H30	76.2	92.8	76	110.6
慢性閉塞性肺疾患	H28	12.5	17.0	19	26.8
	H29	14.9	21.5	19	27.2
	H30	15.0	21.1	14	20.4
喘息	H28	1.2	2.2	2	2.8
	H29	1.4	2.5	1	1.4
	H30	1.3	2.4	3	4.4
肝疾患	H28	12.6	14.7	12	16.9
	H29	13.7	13.0	11	15.8
	H30	13.9	13.3	8	11.6
腎不全	H28	19.7	29.7	29	40.9
	H29	20.2	28.5	26	37.2
	H30	21.0	27.0	23	33.5
老衰	H28	74.2	80.4	62	87.5
	H29	81.3	87.5	63	90.2
	H30	88.2	100.1	79	115.0
不慮の事故	H28	30.6	44.2	33	46.6
	H29	32.4	46.1	37	53.0
	H30	33.2	45.1	41	59.7
自殺	H28	16.8	16.9	17	24.0
	H29	16.4	18.3	9	12.9
	H30	16.1	18.0	14	20.4
その他	H28	206.6	266.5	264	372.7
	H29	229.2	290.7	275	393.8
	H30	240.4	298.3	275	400.2

資料：厚生労働省「人口動態統計」
 県福祉保健企画課「人口動態調査都道府県標準結果表」

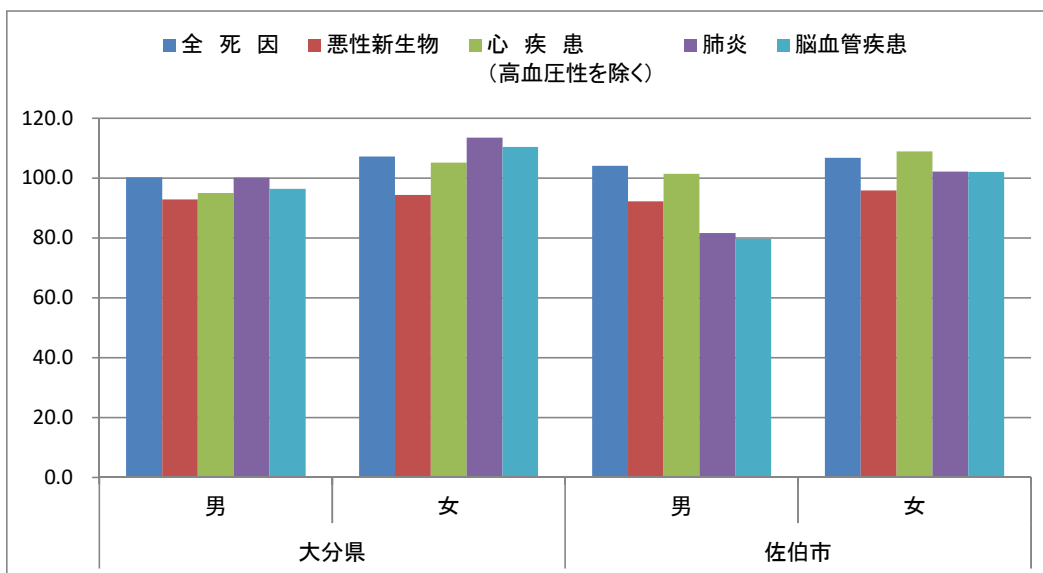
(3)管内における主要死因別死亡割合 (平成30年)



(4) 主要死因標準化死亡比 (SMR)

(平成26年～平成30年の平均値)

		全死因		悪性新生物		心疾患 (高血圧性を除く)		肺炎		脳血管疾患	
		値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差
大分県	男	100.3		92.8	**	95.0	**	96.4	*	98.7	
	女	107.2	**	94.4	**	105.2	**	110.4	**	108.1	**
佐伯市	男	104.1	*	92.2	*	101.5		79.7	**	101.3	
	女	106.8	**	95.8		108.9		102.1		109.8	



注1：標準化死亡比 (SMR)は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということの意味する。

注2：*は5%の危険率で有意差がある、**は1%の危険率で有意差がある。

資料：厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を利用し大分県健康指標計算システムで集計

III 保健・衛生部門

1 地域保健対策強化の概要

(1) 企画及び調整の機能の強化

ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
令和1年7月18日	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、県南地区公立保育協議会保育士会長、県栄養士会南部支部佐伯地区代表、市主任児童委員代表	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所の概要について ・南部保健所の主要事業について

イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称		構成員	協議内容
南部保健所企画調整会議	課長会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有等
	企画会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、検査課長、食品衛生・薬事班総括、生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、疾病対策班総括、食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、企画調整担当	

ウ 南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
令和1年9月3日	市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防長、南部保健所長	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県地域医療構想について ・大分県医療計画の改定について（外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項）
令和2年1月14日	市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防署長、南部保健所長	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県地域医療構想について ・外来医療計画の素案について

(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

ア 佐伯地域健康危機管理連絡会議

開催日	参加機関	内容
令和元年 6月18日	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、医療機関(佐伯中央病院、長門記念病院、南海医療センター、西田病院、曾根病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、環境対策課、健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯市消防本部、佐伯警察署、南部振興局	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所管内の健康危機管理体制の整備状況について ・感染症をめぐる動向について ・大規模災害発生時の健康危機管理体制について
令和2年 2月27日	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、医療機関(佐伯中央病院、長門記念病院、南海医療センター、西田病院、曾根病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、環境対策課、健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯市消防本部、佐伯警察署、南部振興局、佐伯土木事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症について

イ 健康危機管理シミュレーション

自然災害発生時の保健所機能の維持等を目的に地震・津波避難訓練及び南部地域防災関係機関ネットワーク会議「図上訓練」に参加した。平成29年度末に作成した「南部保健所災害時アクションカード」による南海トラフ巨大地震を想定した災害対応訓練の実施や、新型コロナウイルスの管内発生に備え、第2種感染症指定医療機関との対応訓練等を計画した。

①自然災害対応訓練

実施日	参加機関	内容
令和元年 8月29日	南部保健所	南海トラフ巨大地震等による津波浸水被害を想定した衛星携帯電話による双方向通話訓練を実施
令和元年 11月21日	(主催：南部地域防災関係ネットワーク会議) 健康危機管理連絡会議構成員等(18団体) 佐伯市消防本部、佐伯警察署、佐伯市、市社協、自衛隊、海上保安署、九電、NTT、建設業協会、エフエムさいき、国交省、南部振興局、南部保健所など	巨大地震発生2日後の想定で、佐伯地区災害対策本部保健所班として訓練参加 大分市内の医療機関の受入体制、大分スポーツ公園・豊後大野のSCUの機能確認、他地域からのDHETA対応体制等を確認・情報共有しながら訓練を実施

②南部保健所アクションカードを用いた災害対応訓練およびEMIS入力訓練

実施日	参加機関	内容
令和元年 5月30日	南部保健所	・アクションカードを用いた初動対応訓練
令和元年 6月26日	南部保健所	・EMIS使用訓練

③新型コロナウイルス対応訓練

実施日	参加機関	内容
中止	南部保健所、南海医療センター	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達訓練 ・検体採取・梱包・搬出訓練 ・PPE着脱訓練

ウ 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況

(3) 人材育成

ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

月	テーマ	月	テーマ
4	公務員倫理、健康危機管理体制	10	ユニバーサルデザインについて
5	公務員倫理、健康危機管理体制	11	鳥インフルエンザについて
6	食中毒、災害対応	12	環境衛生（レジオネラ）
7	動物愛護、犬猫捕獲、譲渡等	1	健康増進、健康危機管理
8	受動喫煙対策、健康危機管理	2	感染症対策（新型コロナウイルス感染症）
9	感染症等	3	モバイルワークについて

イ 医師関連研修（臨床医師研修、医学部地域医療実習）

臨床医師研修は、令和元年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、9～11月にかけて5グループ、計10名に研修を実施した。

ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	学年	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	4年次生	地域看護学実習	4人	令和元年5月13日～5月16日
	4年次生	地域看護学実習	4人	令和元年6月3日～6月6日
	4年次生	総合看護学実習	1人	令和元年6月17日～7月3日
大分大学医学部看護学科	4年次生	地域看護学実習	4人	令和元年5月27日～6月14日
	3年次生	地域看護学実習	2人	令和元年11月5日～11月22日

エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

管内の行政保健師、事業所保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容	備考
原則毎月 第4火曜日 7回（8月・10月・2月 休会） ※3月は、 新型コロナウイルス 感染対策のため中止	36人	160人	・災害関連事項の検討、事例検討、 講話（精神障がい）、新任期活動報告会 等	毎月、各機関の業務や 取組み、災害対応等につ いて共有する時間を 設けた。

オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
食中毒予防	6	衛生課	食生活改善推進協議会、事業者
食の安全 子ども教室 (手洗い)	5	衛生課	保育園、児童クラブ
正しい薬の使い方	1	衛生課	栄養士

(4) 健康なまちづくりの推進

地域の健康課題対策推進事業

大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」に掲げる「健康寿命日本一」を実現するため、平成28年度県民健康意識行動調査結果で明らかになった地域の健康課題に応じて、市をはじめ関係機関・団体等の多様な主体と連携し、課題解決に向けて健康増進施策を推進する。

市町村	テーマ	内容	連携機関・団体等
佐伯市	がん検診受診率向上	<ol style="list-style-type: none"> 働き世代（健康経営事業所等）への出前講座 実施回数：10回 参加者数：206人 ・がん検診を実施する健康経営事業所に対し、がん検診の必要性、受診方法等正しい情報を伝え普及啓発を図った。 健康経営登録事業所へのがん検診実施状況・意向調査 対象事業所：調査時点で健康経営事業所に登録をしている市内の111か所の事業所（回収：72か所） ・5大がんの実施状況は各がん検診とも半数以下であり、勤務時間内で検診の時間の確保が困難、検診を勧めても希望しない従業員もいる等との課題がみられた。 未受診者の特性に応じた普及啓発 ・佐伯市や各関係機関と連携し、あらゆる機会や広報媒体（チラシ等）を利用した普及啓発を実施。 ・健康経営事業所等への訪問、各種会議、また、小学校・中学校を通じて親世代に対してがん検診に向けた受診勧奨、地域の健康課題の周知を行った。 健康経営事業所（8事業所）での検診車によるがん検診 *市が実施主体 令和元年度検診受診者：乳がん検診306人、子宮頸がん検診296人 	佐伯市薬剤師会 大分県栄養士会 ケーブルテレビ佐伯 大分県地域保健支援センター 佐伯市保育所長会 佐伯市教育委員会 佐伯市役所 大分県南部振興局

2 地域医療

管内の医療施設は、令和2年3月31日現在、病院8施設1,185床、一般診療所61施設（うち休止4施設）139床、歯科診療所31施設0床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。

人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均・全国平均を下回っている。病床数では、病院病床数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている（平成30年10月1日現在）。

大分県医療計画（平成30年3月）による南部医療圏における病院の一般病床及び療養病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、749床である。

(1) 医療施設等の状況

(単位：か所、床)

(令和元年度末現在)

人口	施設数	病 院							診 療 所			歯科診療所	歯科技工所	助産所
		病 床 数							施設数	病 床 数				
		総数	一般	療養	感染症	精神	結核	一般		療養				
全 国	6.6	1,223.1	704.4	252.7	1.5	260.7	3.8	80.8	75.0	6.7	54.3			
大分県	13.7	1,750.9	1,043.4	241.2	3.5	458.4	4.4	83.5	321.2	25.1	47.3			
佐伯市	11.6	1,716.8	1,109.8	340.5	5.8	260.8	-	88.4	201.4	-	44.9	23.2	5.8	
佐伯市	8	1,185	766	235	4	180	-	61	139	-	31	16	4	
平成30年度末	8	1,185	766	235	4	180	-	60	139	-	32	16	4	

注：1) 「人口10万対」の欄の数値は、平成30年10月1日現在。

資料：1) 病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設動態調査」

2) 管内の基準人口は、大分県「毎月流動人口調査」

3) 管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

(2) 医療施設数（病床数別）

病院

(令和元年度末現在)

病床数	総数	20床～ 49床	50床～ 99床	100床～ 149床	150床～ 199床	200床～ 249床	250床以上
病院数	8	1	2	1	2	1	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所

(令和元年度末現在)

病床数	総数	無床	1床～ 4床	5床～ 9床	10床～ 14床	15床～ 19床
診療所数	61	51	2	1	-	7

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(3) 医療施設の動態 (令和元年度)

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	2	1
歯科診療所	1	2

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(令和元年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(平成30年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万 対	全 国	258.8	83.0	246.2	41.9	29.2	963.8	240.8	104.9	27.3
	大分県	287.0	65.9	195.5	58.7	29.3	1276.2	485.0	131.4	52.8
	佐伯市	197.7	59.6	180.3	69.8	24.7	1253.1	495.7	114.8	43.6
佐伯市		136	41	124	48	17	862	341	79	30
(H28年末現在)		142	44	111	48	18	834	363	74	24

資料：1) 医師、歯科医師、薬剤師の数値は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

2) 上記1) 以外の職種の数値は厚生労働省「衛生行政報告例（隔年報）」

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(令和元年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総 数	101	30	29.7	
病 院	8	8	100.0	マニュアルの改訂漏れ 等
一 般 診 療 所	61	15	24.6	無許可で構造設備を変更 等
歯 科 診 療 所	31	6	19.4	指針、マニュアルの未整備 等
助 産 所	1	1	100.0	指針、マニュアルの未整備 等

注：1) 対象施設数は令和2年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況 (令和元年10月末現在)

無医地区一覧表

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	55
	木浦	68
	大浜・蒲戸・福泊	244

無医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	25
	屋形島	18
	大島	106
	大入島	661

無歯科医地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	55
	大島	106
	木浦	68

無歯科医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	30
	深島	25
	屋形島	18

資料：令和元年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査 (厚生労働省)

3 母子保健

母子保健は、住民の健康の維持向上の基礎となるもので、青年期(婚前期)から妊娠中、産後にかけての母性の保護や、乳幼児の心身の適切な発育発達のため、医療機関等と連携した管理が必要である。

当保健所においては、一次サービスを提供する佐伯市との連携を密にし、二次的専門的事業を行い、発育発達に課題をもつ児や、長期にわたり発育発達の観察を要する長期療養児に対しての支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

(1) 妊娠届出状況 (佐伯市)

(単位：人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
平成29年度	381	340	37	1	1	1	1
平成30年度	382	350	27	3	2	-	-
令和元年度	356	320	28	3	1	-	-

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(2) 乳児健康診査 (佐伯市)

ア 乳児健康診査実施状況

(単位：回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数*	受診率	受診者内訳					
					異常を認めず		異常あり			
					異常を認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
平成29年度	33	400	389	97.3	248	62	16	7	7	49
平成30年度	30	388	374	96.4	244	47	14	1	7	61
令和元年度	28	372	368	98.9	281	44	8	3	0	32

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 乳児健康診査異常あり内訳 (延べ数)

(令和元年度) (単位：人)

分類	総数	身体的発育異常	精神発達障がい	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	感覚器の異常	その他の神経疾患	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留嚥丸	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他
佐伯市	66	21	1	-	4	-	-	-	1	-	2	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	30	2

資料：母子保健情報システム

(3) 1歳6か月児健康診査 (佐伯市)

ア 1歳6か月児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成29年度	451	438	97.1	198	45.2	76	17.4	128	29.2	7	1.6	1	0.2	28	6.4
平成30年度	411	403	98.1	178	44.2	83	20.6	105	26.1	8	2.0	1	0.2	28	6.9
令和元年度	359	345	96.1	141	40.9	80	23.2	96	27.8	8	2.3	1	0.3	19	5.5

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳 (延べ数)

(令和元年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異常	その他の身体遅滞	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	感覚器の異常	その他の神経疾患	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留嚥丸	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
佐伯市	252	8	2	3	109	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	17	90	20	-

資料：母子保健情報システム

(4) 3歳児健康診査 (佐伯市)

ア 3歳児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成29年度	503	495	98.4	208	42.0	37	7.5	126	25.5	95	19.2	1	0.2	28	5.7
平成30年度	469	467	99.6	169	36.2	59	12.6	119	25.5	94	20.1	1	0.2	25	5.4
令和元年度	423	409	96.7	174	42.5	63	15.4	72	17.6	80	19.6	0	0.0	20	4.9

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳 (延べ数)

(令和元年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	発育の異常	その他の身体遅滞	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	感覚器の異常	その他の神経疾患	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留嚥丸	検尿異常	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
佐伯市	310	16	3	-	31	1	-	-	73	2	-	-	1	1	-	-	-	1	-	53	-	-	14	88	25	1	

資料：母子保健情報システム

(5) 母子保健指導状況

(単位：人)

		訪 問 指 導														電 話 相 談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
平成29年度	佐伯市	26	37	386	421	55	56	11	13	347	384	86	178	15	28	1,645
	南部保健所	-	-	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	5	10	156
平成30年度	佐伯市	9	52	369	393	36	37	10	11	323	353	126	235	26	32	2,858
	南部保健所	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	8	21	192
令和元年度	佐伯市	15	20	365	389	30	37	7	10	375	419	179	276	25	42	3,343
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	153

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

ア 相談状況

(単位：人)

	回数	実人員	延人員
平成29年度	8	68	97
平成30年度	9	79	101
令和元年度	9	77	109

イ 結果分類

(令和元年度) (単位：人)

	総 数	異常なし	要指導	経過観察	要医療
総 数	109	11	17	54	27
運 動 発 達 の 問 題	7	-	-	5	2
精 神 発 達 の 問 題	1	-	-	-	1
言 語 発 達 の 問 題	29	5	6	9	9
情 緒 ・ 行 動 の 問 題	72	6	11	40	15

(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総数	先天性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常性	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患群	うつ病・色覚異常・体の変化に伴う疾患群	皮膚疾患	骨系統疾患群	脈管系疾患群
平成29年度	69	9	14	-	9	15	1	6	3	-	1	6	4	1	-	-	-
平成30年度	70	8	13	-	10	16	-	4	3	-	2	7	5	1	-	1	-
令和元年度	69	7	11	-	9	18	1	6	2	-	-	8	5	1	-	1	-

資料：南部保健所調べ ※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わった。
 ※平成30年4月1日～ 骨系統疾患群・脈管系疾患群が追加された。

(8) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総数	不自由	肢が自由	視覚が障害	聴覚・平衡機能障害	音声言語・咀嚼機能障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	その他内臓機能不全	全免疫不全	ヒト免疫不全ウイルス感染	小腸機能障害	肝臓機能障害
平成29年度	17	2	-	-	-	11	4	-	-	-	-	-	-
平成30年度	16	-	-	-	2	12	-	-	2	-	-	-	-
令和元年度	12	-	1	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ 注：総数は延べ数

(9) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総数	1,000g未満	1,000g～1,500g未満	1,500g～1,800g未満	1,800g～2,000g未満	2,000g～2,300g未満	2,300g～2,500g未満	2,500g以上
平成29年度	17	1	2	1	6	2	-	5
平成30年度	10	2	2	1	1	1	2	1
令和元年度	11	1	2	-	3	2	-	3

資料：南部保健所調べ

(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況

平成29年度	60件
平成30年度	55件
令和元年度	49件

(11) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(令和元年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
令和2年 2月26日	南部地域推進専門部会委員 16人	1. ヘルシースタートおおいたガイドラインについて ・連携状況の報告 ・事例紹介「関係機関が連携して支援した事例」 2. 産後ケア事業について ・事例紹介「産後ケア事業につなぐ事例」 3. 意見交換 テーマ「産後支援の充実～産後ケア事業を見据えて～」 4. 佐伯市子育て世代包括支援センターについて

イ 母子保健に関する連絡会議

(令和元年度)

開催月日	検討内容	参加者
平成31年 4月8日	1 母子保健連絡会について (位置づけ等の確認) 2 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 3 関連事業について	市健康増進課保健師 3人 保健所保健師 2人 計5人
5月13日	1 母子保健連絡会について (位置づけの確認) 2 年間事業スケジュールの確認 3 未熟児等受管理台帳等のケースについて 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
6月10日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 関連事業について 3 情報共有	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
7月9日	1 事例検討会 2 関連事業について	市健康増進課保健師 6人 市西部分室保健師 3人 保健所保健師 2人 計11人
8月22日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 第1回保健師・助産師連絡会について 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
9月10日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 第1回保健師助産師連絡会について 3 母子保健記録・相談用紙について 3 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
10月21日	1 連絡票・未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 情報提供 (医療的ケア児について) 3 第1回保健師助産師連絡会について 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
11月11日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 情報提供 ・小児慢性特定疾病更新の報告、新規申請について ・管内人口呼吸器装着時について 3 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
12月9日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 情報共有 ・産後ケア事業について ・ペアレントプログラムについて ・佐伯市子育て世代包括支援センターについて 4 関連事業について	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
令和2年 1月21日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について 3 情報提供 (「子どもの貧困対策に関する大綱」の策定について)	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
2月20日	1 未熟児等受管理台帳等ケースの共有 2 事例検討 3 関連事業	市健康増進課保健師 5人 市西部分室保健師 1人 市南部分室保健師 1人 保健所保健師 3人 計10人
3月9日		

ウ 保健師・助産師連絡会

(令和元年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和元年 10月15日	テーマ「妊娠期からの連携による効果的支援」 1 各機関の取組報告 2 事例紹介・意見交換 3 情報提供 ・退院指導について ・産後ケア事業について ・佐伯市子育て世代包括支援センターについて	保健師 9人 助産師 4人 計13人

(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関する事、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

(令和元年度、単位：人)

	相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
相談種別	電話	55	6	61
	面接	16	2	18
	訪問	2	2	4

資料：南部保健所調べ

注：延人員

イ 小児慢性特定疾病児童等支援関係者地域連携ケース会議

児及びその養育者を支える関係者（保健・医療・福祉・教育等）と連携、事例検討会や研修会等を実施し、地域療育の人材育成及び支援体制の充実を図った。

開催日	令和2年1月31日
開催場所	南部保健所1階 健康相談室
内容	緊急時等の対応について 各関係機関での支援状況の共有と今後の支援方針の検討
参加者	保護者、訪問看護師、相談支援事業所相談員、作業療法士、支援学校担任教諭 保健所保健師

ウ 小児慢性特定疾病等自立支援員による出張相談会

小児慢性特定疾病児童等とその家族が、進学や就職等の進路に関する悩みや日常生活での不安等について相談できる機会を設け、小児慢性特定疾病児童等自立支援員等との個別相談により適切な療養生活の確保や情報提供等による自立に向けた支援を行った。

開催日	令和元年12月26日
開催場所	南部保健所1階 福祉相談室
内容	小児慢性特定疾病児童等自立支援員と保健師による個別相談
参加者	小児慢性特定疾病児童の保護者

4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

令和元年度末現在、管内では「健康経営推進」部門で126事業所が登録し、46事業所が認定されている。また、健康応援団として「食の環境整備」部門で19店舗の登録がある。

(2) 地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

ア 地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内 容	参加機関
令和元年 10月17日 (木)	1) 説明「地域保健と職域保健の連携の意義」（南部保健所長） 2) 説明「佐伯地域における働き盛りの健康づくりの取組」（南部保健所保健師） 3) 意見交換 テーマ：「働き盛り世代の健康づくりの取組推進に向けた検討の意味とあり方を考える」 報 告：「佐伯中央病院における女性のがん検診の取り組み」 報告者：佐伯中央病院 総務課長 後藤 智子氏	佐伯商工会議所、佐伯市あまべ商工会、佐伯市医師会健診センター、南海医療センター健康管理センター、長門記念病院健康管理室、佐伯市医師会、全国健康保険協会大分支部、県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部保健所 18人

イ 県南地域・地域職域連携情報交換会

実施月日	内 容	参加機関
令和元年 6月18日 (火)	1) 働き盛りの健康づくりに関連した取組み（各機関から） 2) 効果的な健康づくり支援に向けて連携可能な取組みと調整	県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、中部保健所、南部保健所 6人

ウ 事業所応援連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
令和元年 7月25日 (木)	1) 実績報告書結果からみる管内の健康経営事業所における健康経営の取組状況 2) 事業所及び働き盛りに対する健康支援の取組及び協働・連携可能な取組 3) 令和元年度第1回健康経営事業所等連絡会打合せ	全国健康保険協会大分支部、県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、南部保健所
令和2年 3月3日 (火)	1) 令和元年度の働き盛りへの健康づくり支援の取組 2) 意見交換 「各機関の機能を活かした働き盛りの健康づくり支援の取組～来年度の取組みについて検討～」	各回6人

(3) たばこ対策促進事業

未成年者を含む地域住民や、青壮年期の受動喫煙防止対策等について、地域の関係者と連携したたばこ対策の推進を図るため開催した。

実施月日	内 容	参加者
令和元年 5月18日	「看護の日」普及啓発事業において 受動喫煙防止普及啓発用ポケットティッシュ配布	トキハインダストリー 佐伯店・サンリブさい き店・道の駅やよいに 来店した一般住民 900人
令和2年 1月15日	【健康経営事業所パワーアップ研修会 ～受動喫煙防止対策編】 1) 説明「健康宣言元年！ ～健康未来に向けて今できることを始めよう～」 説明者：南部保健所 保健師 2) 講演「喫煙が身体におよぼす影響と禁煙支援について」 講師：しもかわ調剤薬局 薬剤師 梅田 恵子氏	株式会社 三浦造船所 従業員 38人

(4) みんなで進める健康づくり事業

健康経営登録事業所33事業所（延47事業所）を訪問し、取組状況の確認や認定に向けた支援を行った。また、連絡会の開催や出前講座、健康情報提供等を行った。

ア 健康経営事業所等連絡会

実施月日	内 容	参加者
令和元年 9月3日	1) 事業説明 「今こそ、健康経営に取組もう」 南部保健所 2) 取組紹介～市内の健康経営認定事業所からの報告～ 報告者 ①佐伯重工業株式会社 ②介護老人福祉施設 花みずき 3) 講話 「元気職場のつくり方 ～会社の元気は従業員の健康から～」 南部保健所 4) 情報交換 「元気職場をつくるために ～充実した健康診断を実践しよう！～」 5) 情報提供 ①受けてますか？ がん検診～佐伯市のがん検診情報について～ 佐伯市役所 南部保健所 ②出前講座の活用について	事業所担当者及び 関係機関等 28人
令和2年 1月16日	1) 健診の充実に向けた取組について 南部保健所 2) 事業所ぐるみの健康づくりに向けて ～『出前講座』の賢い活用術～ テーマ「One team! みんなで支え合う 健康づくりのススメ ～食事の食べ方・選び方～」 南部保健所 管理栄養士 3) 情報交換 「我が事業所で取り組める『事業所ぐるみ』の取組みを 考えてみよう！」 4) 実績報告書の記載の留意点とポイント 南部保健所	事業所担当者及び 関係機関等 29人

イ 出張健康講話（出前講座）

実施回数	内 容	参加者数
18回	講話や実技等を実施 ○健康経営のススメ ○がん検診のススメ ○受動喫煙対策について ○食事の食べかた・えらびかた ○口腔ケア 等	事業所従業員、 各団体の構成員等 437人

ウ 南部保健所版健康経営サポートニュースの発行（年3回）

健康経営事業所の質の向上を目指し、健康経営事業所等連絡会や出前講座の報告や事業所での健康づくりの取組などの情報を発信した。

5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、令和元年度は1歳6か月児で一人平均0.01本(平成30年0.03本)、3歳児で0.64本(平成30年0.68本)と、一人当たりむし歯数は減少した。また、むし歯の多い児と少ない児の両極化が進んでいる。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020(ハチマル・ニイマル)運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

(1) 地域歯科保健検討会

中止

(2) 地域歯科保健研修会

大分県歯科口腔保健計画(改訂版)に基づき、青壮年期への歯科保健医療体制の充実を図るため、関係者研修会や市内事業所と連携した研修会を開催し、予防の重要性を確認した。

実施月日	場所	内 容	参加者
令和元年 6月20日	佐伯自動車学校	1) 講話「口腔ケアは健康習慣の第一歩 ～今日からできる口腔ケア習慣～」 2) 実技「正しいブラッシング・フッ化物洗口体験」 講師:大分県歯科衛生士会 口腔機能管理・在宅療養認定歯科衛生士 多田 啓子氏 3) 情報提供:健康経営の取組と地域の健康課題について 南部保健所	従業員 16人

(3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

年 度	24	25	26	27	28	29	30	R1
80歳以上	6	8	2	5	7	4	3	3

(4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

年 度	24	25	26	27	28	29	30	R1
参加親子(組)	9	8	10	8	11	10	10	10

(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし菌の型別分類						むし菌の総数(本)	むし菌の保有者率(%)	一人当りむし菌数(本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導
			総数	01型	02型	A型	B型	C型					
平成29年度	451	438	438	406	27	5	-	-	11	1.14	0.03	12	42
平成30年度	411	403	403	367	31	5	-	-	12	1.24	0.03	16	53
令和元年度	359	344	344	295	48	1	-	-	2	0.29	0.01	12	55

資料：「母子保健情報システム」

(6) 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし菌の型別分類						むし菌の総数(本)	むし菌の保有者率(%)	一人当りむし菌数(本)	口腔軟組織疾患等	その他の要指導
			総数	O型	A型	B型	C1型	C2型					
平成29年度	503	495	495	390	71	23	3	8	377	21.2	0.76	7	76
平成30年度	469	467	467	380	58	26	1	2	319	18.6	0.68	2	77
令和元年度	423	409	409	334	48	23	1	3	260	15.3	0.63	4	65

資料：「母子保健情報システム」

6 食育・栄養改善

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。

そこで、食環境の基盤整備として、食育の推進や給食施設及び健康増進法等に基づく表示に関する指導等を行った。

(1) 食育推進

教育、農林水産業、保健等の様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら、食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る。

1) 南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携・協力体制を整備し、地域の食育推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に設置。

南部保健所、南部振興局、佐伯教育事務所、佐伯市で構成。

2) 食育普及啓発活動

(令和元年度)

実施日	場 所	内 容	連携機関・団体	対象者
令和元年6月21日	大分県立 佐伯鶴城高等学校	「弁当の日」に合わせ、食育月間キャンペーンとして、食育チラシや啓発用ポケットティッシュを配布した。	佐伯市 佐伯市食生活改善推進協議会	高校生 420人

3) 「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(令和元年度)

件 数	
11	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言・指導を行った。

1) 給食施設の状況

(単位：か所、人)

(令和元年度末現在)

区分	管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設数	調理師のいる施設		調理師のいない施設数	
	施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数		
① 指定施設	総数	-	-	2	7	7	-	-	-	2	16	-
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病院	-	-	2	7	7	-	-	-	2	16	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1回30食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く) ②	総数	3	3	-	-	-	5	6	-	7	49	1
	学校	3	3	-	-	-	5	6	-	7	49	1
	病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)	総数	5	7	7	17	19	5	6	2	15	48	4
	学校	1	1	-	-	-	3	3	1	2	6	3
	病院	-	-	3	11	8	-	-	-	3	10	-
	介護老人保健施設	1	2	3	5	10	-	-	-	3	19	1
	老人福祉施設	1	2	1	1	1	-	-	-	2	2	-
	児童福祉施設	2	2	-	-	-	1	2	1	4	10	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の給食施設	総数	8	8	5	5	5	15	16	25	42	74	11
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病院	-	-	3	3	3	-	-	-	3	3	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	4	4	1	1	1	4	4	-	8	15	1
	児童福祉施設	1	1	-	-	-	4	5	13	16	31	2
	社会福祉施設	1	1	1	1	1	4	4	1	4	7	3
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	2	2	-	-	-	3	3	11	11	18	5

資料：南部保健所調べ

2) 給食施設助言・指導状況

(令和元年度末現在)

区分	指定施設			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集団		個別	集団		個別	集団		個別
	回数	延べ施設数	延べ施設数	回数	延べ施設数	延べ施設数	回数	延べ施設数	延べ施設数
総数		3	2		57	6		99	19
学校	-	-	-	4	13	-	4	4	-
病院	3	3	2	4	10	3	3	4	3
介護老人保健施設	-	-	-	4	10	-	-	-	-
老人福祉施設	-	-	-	4	6	1	4	9	3
児童福祉施設	-	-	-	5	18	2	5	63	12
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	4	11	-
事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
寄宿舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	4	8	1

資料：南部保健所調べ

(3) 食品の表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（保健事項）、健康増進法第31条（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し、指導及び普及啓発を行った。

(令和元年度)

	合同立入回数 (調査食品数)	指導件数		相談件数		普及啓発 (延人数)
		食品表示法 (保健事項)	健康増進法	食品表示法 (保健事項)	健康増進法	
佐伯市	4回 (250食品)	5件	12件	63件	2件	3回 (144人)

資料：南部保健所調べ

(4) 人材・組織育成、研修会

1) 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(令和元年度)

開催日	場所	内容	参加者数
令和元年5月13日	南部保健所	・情報提供 フレイル予防 地域・職域と連携した食環境整備 ・調理実習レシピ検討	6人
令和元年7月31日	南部保健所	・調理実習 「減る脂～DASH食」 「食物アレルギー対応メニュー」 ・情報提供 糖尿病とフレイル	8人
令和2年1月20日	南部保健所	・情報提供 特定保健指導の実際について 児童クラブ健康教室を実施して 腎臓病予防について	8人

2) 管内栄養士研修会

資質の向上と情報交換を目的に、給食施設の栄養士や行政栄養士等を対象とした研修会を開催した。

(令和元年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
令和元年5月27日	佐伯総合庁舎	○食品衛生講習会 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 ○「私たちの周りにおける現代社会の栄養問題」 南部保健所 管理栄養士 ○今年度の研修会計画について	37人
令和元年9月10日	佐伯総合庁舎	○佐伯市の災害対策について 防災危機管理課 健康増進課 管理栄養士 ○災害時非常食について ホリカフーズ株式会社 管理栄養士 ○グループワーク「自施設の非常食について」	32人
令和元年11月26日	佐伯総合庁舎	○「あなたと薬と健康〜くすりの正しい使い方〜」 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 ○グループワーク 「ノロウイルス食中毒予防について」	27人
令和2年2月25日	佐伯総合庁舎	○「人材不足を解消！クックチルの提案 ハウディ大分食品株式会社、ACANext ○「続ける食育」「繋がる食育」で地産地消から 知産地承へ 佐伯市立佐伯小学校 栄養教諭 ○グループワーク 「食事形態一覧表、次年度の研修会について」	25人

3) 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会を開催した。

(令和元年度)

開催回数	場 所	内 容	施設数
5回	佐伯総合庁舎 和楽	栄養管理、食品衛生、食育、行事食の調理実習、監査講評、 食育計画作成、情報交換 等	21

4) 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。

(令和元年度)

	支部数	会員数(人)
佐伯市	7	198

資料：南部保健所調べ

(5) うま塩メニュー提供店・健康応援団

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくりの情報提供や野菜たっぷりメニューなどを提供する「健康応援団」の登録と、1食あたり食塩3g未満の食事を提供する「うま塩メニュー提供店」の認定を行い県民への周知を図った。

(令和元年度)

	健康応援団	うま塩メニュー提供店
佐伯市	19店舗	4店舗

7 生活習慣病対策

(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査（国民健康保険）

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

(年度)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
	対象者数(A) *1	受診者数(B) *2	評価対象者数(C)	受診率(%) = (B) / (A) * 100	対象者数				終了者			実施率(%) = (F) / (E) * 100
					総数(E)	動機付け支援	積極的支援	(E) / (C) * 100	総数(F)	動機付け支援	積極的支援	
28	15,067	6,372	6,372	42.3%	687	522	165	10.8%	556	437	119	80.9%
29	14,340	6,183	6,184	43.1%	614	475	139	9.9%	501	408	93	81.6%
30	13,681	6,121	6,121	44.7%	625	498	127	10.2%	500	411	89	80.0%
30年度大分県市町村国保					30年度大分県市町村国保計							

資料：佐伯市調べ(平成30年度の速報値)法定報告から *1：平成30年4月1日から年間を通して加入中の数

*2：*1のなかで平成31年3月31日までに特定健診を受診し

(2) 健康増進法の規定による健康診査

(単位：人)

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率(%)	指導区分別実人員				内臓脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備軍	内臓脂肪症候群該当者
30	880	109	12.4	30	17	4	6	7	20
R1	938	121	12.9	36	13	8	5	12	13

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：保健所調べ、佐伯市調べ

(3) がん検診
ア 受診率

(単位:人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密 受診率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中度 (%)	がん発見率 (%)
胃	平成30年度	49,833	1,558	4.8	9.9	91.6	3.9	1.3	0.13
	令和元年度	49,432	1,425	4.2					
肺	平成30年度	49,833	4,810	9.7	1.5	85.9	4.2	7.0	0.10
	令和元年度	49,432	4,556	9.2					
大腸	平成30年度	49,833	3,650	7.3	7.1	86.3	1.5	2.7	0.19
	令和元年度	49,432	3,694	7.5					
子宮	平成30年度	33,251	4,496	18.0	3.0	89.5	5.3	0.0	0.00
	令和元年度	32,747	4,578	19.6					
乳	平成30年度	27,743	3,586	18.7	9.1	96.3	1.2	2.1	0.20
	令和元年度	27,482	3,702	18.5					

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注1: 胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100

注2: 平成30年度がん検診の受診者数は確定数を計上。

注3: 胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値

注4: 所報では40歳以上の全年齢(子宮がんは20歳以上)を対象として受診率を算出。

イ 各がん検診の受診状況(令和元年度)

(ア) 胃がん・大腸がん検診

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)		胃がん検診受診者数(年度中)															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				2年連続受診者数			
			集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
佐伯市	21,950	3,648	558	734	18	41	57	76	150	201	615	810	168	242	412	494	74	87
(再)国民健康保 険被保険者	27,482	4,129	175	206	10	19	25	20	67	82	200	226	77	101	131	129	36	45

	対象者数 (40歳以上)		大腸がん検診 受診者数(年度中)					
			集団検診		個別検診			
	男	女	男	女	男	女		
佐伯市	21,950	27,482	1,250	2,444	425	773		
(再)国民健康保 険被保険者	4,502	4,811	445	725	137	223		

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

(イ) 肺がん検診(男性)

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)					
				受診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス線 検査受診者中高 危険群者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	21,950	1,641	306	1,641	306	517	112	97	8	97	8
(再)国民健康保 険被保険者	4,502			658	164						

資料: 南部保健所調べ、佐伯市調べ

注: 肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40~69歳の値

(ウ) 肺がん検診(女性)

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	問診者数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)							
						受診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス線 検査受診者 中高危険群 者数)		喀痰容器配布回収状況			
										配布数		回収数	
集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診				
佐伯市	27,482	2,915	463	2,915	463	30	10	6	-	6	-		
(再)国民健康 保険被保険者	4,811			900	194								

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:肺がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40~69歳の値

(エ) 子宮頸がん検診

(単位:人)

	対象者数 (20歳以上)	受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
20歳以上	32,747	2,676	1,902	1,685	963
(再)国民健康 保険被保険者	5,551	715	411	454	214

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:子宮頸がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は20~69歳の値

(オ) 乳がん検診(女性)

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	マンモグラフィ			
		受診者数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	27,482	3,127	575	2,009	204
(再)国民健康 保険被保険者	4,811	862	153	544	70

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:乳がん検診の「(再掲)国民健康保険被保険者」は40~69歳の値

(カ) 肝炎検診

(単位:人)

		40歳検診										対象者数
		受診者数			B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診					
		B型	C型	(再掲)	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤	
				B型C型 同時								
佐伯市	40歳検診	63	63	63	0	63	0	0	0	63	0	734
	40歳検診以外の 対象者への検診	116	116	116	2	114	0	0	0	116	0	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注 判定①② : 現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
判定③④⑤ : 現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ がん検診の精密検査結果(平成30年度精密検査結果)

(ア) 胃がん:胃部エックス線検査(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	(再)国民健康保険の被保険者(50~69歳)	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	
					異常を認めず	異常を認める				胃がんの疑いのある者または未確定			胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
						胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者または未確定				
佐伯市	総数	1,406	466	149	13	1	-	-	-	123	6	6	
	男性	624	226	64	6	1	-	-	-	47	5	5	
	女性	782	240	85	7	-	-	-	-	76	1	1	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(イ) 胃がん:胃内視鏡検査(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	(再)国民健康保険の被保険者(50~69歳)	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	
					異常を認めず	異常を認める				胃がんの疑いのある者または未確定			胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)
						胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者または未確定				
佐伯市	総数	152	53	6	-	1	-	-	-	4	1	-	
	男性	66	26	2	-	1	-	-	-	1	-	-	
	女性	86	27	4	-	-	-	-	-	3	1	-	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(ウ) 大腸がん(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳									未受診	未把握
				異常を認めず	異常を認める						大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)			
					大腸がんであった者(転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	大腸がんの疑いのある者又は未確定	腺腫のあった者	最大の腺腫の大きさ別				
佐伯市	総数	3,650	263	63	7	0	0	0	88	-	-	69	32	4
	男性	1,308	110	17	4	0	0	0	43	-	-	31	13	2
	女性	2,342	153	46	3	0	0	0	45	-	-	38	19	2

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(エ) 肺がん:胸部エックス線検査・喀痰細胞診(集団検診のみ実施)

(単位:人)

		胸部エックス線検査						喀痰細胞診					
		受診者数	判定別人数					回収数	判定別人数				
			A	B	C	D	E		A	B	C	D	E
佐伯市	総数	4,810	-	4,398	319	23	70	109	5	102	1	1	-
	男性	1,762	-	1,605	117	11	29	105	5	98	1	1	-
	女性	3,048	-	2,793	202	12	41	4	-	4	-	-	-

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

【胸部エックス線検査】

- A:「読影不能」
- B:「異常所見を認めない」
- C:「異常所見を認めるが、精査を必要としない」
- D:「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」
- E:「肺がんの疑い」

【喀痰細胞診】

- A:「喀痰中に組織球を認めない」
- B:「正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異型扁平上皮細胞、線毛円柱上皮細胞」
- C:「中等度異型扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞」
- D:「高度(境界)異型扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める」
- E:「悪性腫瘍細胞を認める」

<胸部エックス線検査>

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握	
				異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者または未確定			肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
					肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち臨床病期0~I期					
佐伯市	総数	4,810	70	19	5	-	4	32	7	3	
	男性	1,762	29	5	4	-	2	13	3	2	
	女性	3,048	41	14	1		2	19	4	1	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

<喀痰細胞診>

		受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握	
				異常認めず	異常を認める			肺がんの疑いのある者または未確定			肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)
					肺がんであった者(転移性を含まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨床病期0~I期				
佐伯市	総数	109	1	-	-	-	-	1	-	-	
	男性	105	1	-	-	-	-	1	-	-	
	女性	4	-	-	-	-	-	-	-	-	

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(オ) 子宮頸がん検診(個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	(再掲)国民健康保険の被保険者(20~69歳)	2年連続受診者数	初回検体の適正・不適正		細胞診の判定別人数				
				適正	不適正	精検不	要精検(ASC-US)	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別健診	1,858	429	-	1858	0	1,765	66	26	1	-
集団健診	2,638	764	-	2,637	1	2,597	19	21	-	1

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(単位:人)

	要精密検査者数	精密検査受診の有無別人数											
		精密検査受診者内訳										未受診	未把握
		異常を認めず	異常を認める										
			子宮頸がんであった者(転移性を含まない)	子宮頸がんのうち進行度がIA期のがん	AISであった者	CIN3であった者	CIN2であった者	CIN3又はCIN2のいずれかでは区別できない者(HSIL)	CIN1であった者	子宮頸がんの疑いのある者又は未確定	子宮頸がん及びAIS及びCIN以外の疾患であった者(転移性の子宮頸がんを含む)		
異常を認めず													
個別健診	93	34	-	-	-	3	6	-	19	10	8	7	6
集団健診	40	17	-	-	-	-	-	-	1	-	21	0	1

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

(カ) 乳がん(女性):マンモグラフィ(個別・集団)

(単位:人)

	受診者数	(再掲)国民健康保険の被保険者(40~69歳)	2年連続受診者数	マンモグラフィの判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳							
				異常を認める						異常を認めず	乳がん以外の疾患であった者(転移性の乳がんを含む)	未受診	未把握				
				カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5						乳がんであった者(転移性を含まない)	乳がんのうち早期がん	早期がんのうち非浸潤がん	乳がんの疑いのある者または未確定
個別健診	566	141	-						468								
集団健診	3,020	910	-	2,680	115	207	15	3	231	149	7	-	-	1	65	6	3

資料:南部保健所調べ、佐伯市調べ

注:カテゴリー1~5は以下のとおり

注: カテゴリー1: 異常なし
 カテゴリー2: 良性
 カテゴリー3: 良性、しかし悪性を否定できず
 カテゴリー4: 悪性の疑い
 カテゴリー5: 悪性

8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

(1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(令和元年6月30日現在)

	総数 A + B	A 入院患者数					B 通院患者数			人口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	22,280	4,496	14	1,885	2,597	0	17,784	8,973	8,811	1,135,786
佐伯市	1,566	274	2	79	193	0	1,292	482	810	68,115
(H30年6月末)	(2,202)	(272)	(1)	(78)	(193)	(0)	(1,930)	(635)	(1,295)	69,199
(H29年6月末)	(1,819)	(253)	(1)	(82)	(170)	(0)	(1,566)	(581)	(985)	70,260

資料：県障害福祉課

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(令和元年度末現在)

	総数	1級	2級	3級
大分県	11,313	540	7,754	3,019
佐伯市	535	30	331	174
(H30年度末)	(487)	(26)	(320)	(141)
(H29年度末)	(466)	(19)	(310)	(137)

資料：こころとからだの相談支援センター

(3) 精神保健相談実施状況

1) ① 精神保健福祉相談実施状況

(単位：件)

(令和元年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	745	72	673
一 般	736	71	665
認 知 症	9	1	8

注：数値は延べ数

資料：南部保健所調べ

1) ② 精神保健福祉相談内容

(単位：件)

(令和元年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	745	72	673
社 会 復 帰	502	25	477
老 人 精 神 保 健	64	13	51
ア ル コ ー ル	17	3	14
薬 物	-	-	-
ギ ャ ン ブ ル	-	-	-
ゲ ー ム	1	-	1
思 春 期	4	1	3
心 の 健 康 づ く り	115	27	88
摂 食 障 害	-	-	-
て ん か ん	15	2	13
そ の 他	27	1	26
再掲) ひきこもり	50	15	35
再掲) 自死関連	30	6	24
再掲) 自死遺族	-	-	-
再掲) 犯罪被害	2	1	1
再掲) 災害	-	-	-

注：数値は延べ数

資料：南部保健所調べ

2) 精神科医師による精神保健福祉相談

精神科医による相談を月1回、予約制で実施。佐伯市の協力を得て市報で周知している。

(令和元年度)

実施回数	相談総数	男性	女性
9回	13件	9件	4件

(4) 精神障がい者社会適応訓練事業（職親）登録事業所

登録事業所名	代表者	所在地	委託事業	登録年度	訓練生受入れ人数
大和冷機工業株式会社 九州佐伯工場	尾崎 敦史	佐伯市	環境整備	平成12年度	-
(合) デバン	五島 俊雄	佐伯市	温室内でのトマトの栽培 管理・出荷調整	平成19年度	-

(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

地域での受け入れ条件が整えば退院可能な精神障がい者に対して地域生活への移行に向けて支援するとともに、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活ができるように、関係機関の連携強化及び支援体制の整備を目的に会議や研修会を実施した。

1) 精神障がい者地域生活支援連絡会議（管理者会議）

日時	令和元年7月16日（火）13:30～15:00
場所	佐伯市役所2階 203会議室
参加者	18名 佐伯市(社会福祉課、障がい福祉課、高齢者福祉課、健康増進課)、 佐伯警察署(生活安全課)、南部保健所
内容	テーマ「精神障がい者の病状悪化に係る支援について」 ①情報交換：各機関の支援状況等「病状悪化時の支援、病状悪化予防の支援」 ②意見交換・事例紹介「病状悪化予防の支援について」

2) 精神障がい者地域生活支援実務者研修会

日時	【第1回】令和元年9月30日（月）18:30～20:15
場所	佐伯市役所6階 第1委員会室
参加者	計26名 医療機関(3)、訪問看護ステーション(8)、相談支援事業所(5)、 佐伯市(7)、南部保健所(3)
内容	①事例紹介「クライシスプランを活用した支援」 南部保健所 ②講義「クライシスプランの効果的な活用」 講師：精神科認定看護師 古森 俊太郎 氏（訪問看護ステーションデューン大分） ③グループワーク・意見交換 テーマ「病状悪化を予防する：良い状態を維持するための支援 ～クライシスプランの活用～」 助言者：精神科医師 豊岡 真乗 氏（佐伯保養院） 精神科認定看護師 古森 俊太郎 氏

※以下内容で第2回を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

日時	【第2回】令和2年3月9日（月）15:15～17:00
場所	南部保健所2階 会議室
内容	テーマ「精神障がい者の安定した地域生活を支える支援」 ①事例紹介・意見交換 「対象者の状態を理解するための対応」 ②グループワーク・助言 「対象者の状態や対処方法を共通理解するための対応・今後の取組」 助言者：相談支援専門員 陶山 武尊 氏（地域生活支援センターとよみ園）

(6) 精神障がい者の退院後支援

大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル（平成30年9月～運用）に基づき、自治体を中心となって退院後の医療等の支援を行う必要がある入院中の精神障がい者に対して支援を開始した。

（単位：人）

	平成30年度	令和元年度
対象者数	0	1

(7) 自殺予防対策強化事業

1) 普及啓発活動（街頭キャンペーン）

佐伯市等と協力し、自殺予防週間（毎年9月10日～16日）にあわせて街頭キャンペーンを実施し、自殺予防の普及啓発を行った。

日 時	令和元年9月12日（木）16:00～17:00
場 所	サンリブさいき 駐車場
対 象	佐伯市民 約200名
内 容	自殺予防啓発グッズ（ポケットティッシュ）配布、のぼり旗掲示
参加機関	7機関（11名）保健所、佐伯市、障がい者共同サポートセンター人とき）

2) 地域かかりつけ医精神科医連携会議（精神障がい者支援体制強化検討会）

地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、適切な医療の提供や対応ができるようにすることを目的に、平成23年度から佐伯市医師会と共催で実施している。

※以下内容で実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため次年度へ延期

実施月日	令和2年3月2日（月）19:00～20:30
場 所	佐伯市医師会館
対 象	管内医療機関（医師、看護師、相談員 等）・訪問看護事業所 佐伯市、南部保健所
内 容	テーマ「アルコール健康障害への早期介入」 ①説明「アルコール健康障害対策基本法と早期介入の取組」 南部保健所 ②話題提供「アルコール依存症の回復と早期支援」 佐伯断酒会 ③情報交換、意見交換 ・各機関での対応状況と課題、今後の取り組み

3) 自殺企図者通報システムに係る相談支援

自殺企図者の再度の自殺を防止するため、関係機関と連携し、本人や家族の相談支援を行っている。平成21年10月から警察と連携し、システムを運用している。

(単位：件)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談対応数	14	9	7	6	11

(8) こころの健康講座

ひきこもりや発達障がい、依存症等について、地域の理解促進や支援体制の充実を図るため、支援者等を対象に研修会を開催した。

1) ひきこもり相談支援のスキルアップ研修会

日 時	令和元年12月12日（木）13:45～16:00
場 所	南部保健所
参加者	24名 管内地域保健従事者研究会メンバー（保健師）
内 容	①講義「ひきこもりの基礎知識」「情報整理とアセスメントのポイント」 ②事例検討（グループワーク） ③助言・講義「家族支援の考え方」 講師：大分県こころとからだの相談支援センター

2) ニート・ひきこもり家族の会への支援

平成18年度に自主組織として会が発足し、毎月第3水曜日に定例開催している。管内の支援機関と協力し、大分県ひきこもり地域支援センターと保健所が支援している。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施回数（回）	11	12	11	12
延参加者数（人）	49	50	33	42

9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していないいわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、令和元年7月現在、333疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった5疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

(1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病333疾患、特定疾患治療研究事業として5疾患について医療費助成が行われている。

令和元年3月末現在、管内の特定医療費(指定難病)受給者は654人、特定疾患医療受給者は1人である。

ア 特定疾患医療受給者数

(単位:人)

(令和元年度末現在)

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
スモーン (01)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
難治性の肝炎のうちの劇症肝炎 (02)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性膵炎 (03)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。) (04)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症多形浸出性紅斑(急性期) (05)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

(単位:人)

(令和元年度末現在)

		合計	10~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70~74 歳	75歳 以上
疾患名		654	3	20	39	69	87	142	106	188
球脊髄性筋萎縮症 (01)	疾患番号	5	0	0	0	1	1	1	2	0
筋萎縮性側索硬化症 (02)		3	0	0	0	0	1	1	0	1
脊髄性筋萎縮症 (03)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性側索硬化症 (04)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性核上性麻痺 (05)		6	0	0	0	0	0	1	3	2
パーキンソン病 (06)		93	0	0	0	1	2	18	12	60
大脳皮質基底核変性症 (07)		4	0	0	0	0	0	0	1	3
ハンチントン病 (08)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経有棘赤血球症 (09)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
シャルコー・マリー・トゥース病 (10)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症 (11)		21	0	0	0	2	3	7	1	8
先天性筋無力症候群 (12)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症 / 視神経脊髄炎 (13)		10	0	0	0	2	2	3	1	2
慢性炎症性脱髄性多発性神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー (14)		4	0	0	0	0	2	0	1	1
封入体筋炎 (15)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロー・深瀬症候群 (16)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症 (17)		10	0	0	0	1	0	3	1	5
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)(18)		13	0	0	0	0	2	2	1	8
ライソゾーム病 (19)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎白質ジストロフィー (20)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミトコンドリア病 (21)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
もやもや病 (22)		8	1	0	0	2	2	0	3	0
プリオン病 (23)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
亜急性硬化性全脳炎 (24)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性多巣性白質脳症 (25)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1 関連脊髄症 (26)		3	0	0	0	0	1	1	0	1
特発性基底核石灰化症 (27)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性アミロイドーシス (28)		1	0	0	0	0	0	1	0	0
ウルリッヒ病 (29)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠位型ミオパチー (30)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベスレムミオパチー (31)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己貪食空胞性ミオパチー (32)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワルツ・ヤンペル症候群 (33)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経線維腫症 (34)		2	0	0	0	1	0	0	1	0
天疱瘡 (35)		3	0	0	0	0	0	0	0	3
表皮水疱症 (36)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
膿疱性乾癬(汎発型) (37)		4	0	1	0	1	1	1	0	0
ステーヴンス・ジョンソン症候群 (38)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒性表皮壊死症 (39)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎 (40)		1	0	0	0	1	0	0	0	0
巨細胞性動脈炎 (41)		1	0	0	0	0	0	0	0	1
結節性多発動脈炎 (42)		1	0	0	0	0	0	0	0	1
顕微鏡的多発血管炎 (43)		9	0	0	0	0	0	1	0	8
多発血管炎性肉芽腫症 (44)		3	0	0	0	0	1	0	1	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (45)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪性関節リウマチ (46)		19	0	0	1	1	1	9	7	0
パージャー病 (47)		1	0	0	0	0	0	0	1	0
原発性抗リン脂質抗体症候群 (48)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス (49)		48	0	3	7	8	7	10	6	7
皮膚筋炎 / 多発性筋炎 (50)		20	0	0	1	2	3	5	3	6
全身性強皮症 (51)		11	0	0	1	1	1	3	4	1
混合性結合組織病 (52)		6	0	0	1	1	0	3	0	1

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75歳 以上
シエーグレン症候群(53)	16	0	0	1	2	5	4	3	1
成人スチル病(54)	3	0	1	0	0	1	0	0	1
再発性多発軟骨炎(55)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベーチエット病(56)	22	0	1	4	5	3	5	3	1
特発性拡張型心筋症(57)	7	0	0	0	1	2	2	1	1
肥大型心筋症(58)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拘束型心筋症(59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血(60)	2	1	0	0	0	0	0	0	1
自己免疫性溶血性貧血(61)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症(62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病(63)	10	0	0	0	1	3	1	0	5
血栓性血小板減少性紫斑病(64)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性免疫不全症候群(65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgA腎症(66)	3	0	0	0	1	0	1	1	0
多発性嚢胞腎(67)	6	0	0	0	3	2	1	0	0
黄色靱帯骨化症(68)	2	0	0	0	0	1	0	1	0
後縦靱帯骨化症(69)	54	0	0	0	0	4	14	13	23
広範脊柱管狭窄症(70)	16	0	0	0	1	2	5	3	5
特発性大腿骨頭壊死症(71)	12	0	0	3	1	2	1	2	3
下垂体性ADH分泌異常症(72)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
下垂体性TSH分泌亢進症(73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症(74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病(75)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症(76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症(77)	3	0	1	0	0	0	1	1	0
下垂体前葉機能低下症(78)	6	0	1	0	1	1	2	1	0
家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)(79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症(80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症(81)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症(82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病(83)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス(84)	19	0	0	1	2	3	3	4	6
特発性間質性肺炎(85)	9	0	0	0	0	1	1	5	2
肺動脈性肺高血圧症(86)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症(87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓塞栓性肺高血圧症(88)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管筋腫症(89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
網膜色素変性症(90)	16	0	0	0	1	2	3	3	7
バッド・キアリ症候群(91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症(92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性胆管炎(93)	9	0	0	1	1	0	2	2	3
原発性硬化性胆管炎(94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎(95)	8	0	0	0	1	1	5	0	1
クローン病(96)	28	0	3	5	6	8	2	2	2
潰瘍性大腸炎(97)	67	0	6	10	14	12	12	10	3
好酸球性消化管疾患(98)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症(99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞僅少症(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビンシュタイン・テイビ症候群(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC症候群(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身型若年性特発性関節炎(107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
TNF 受容体関連周期性症候群 (108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群 (109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群 (110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー (111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マリネスコ・シェーグレン症候群 (112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー (113)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群 (114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺 (115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎 (116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症 (117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤 (118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックス症候群 (119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア (120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経フェリチン症 (121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表へモジデリン沈着症 (122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症 (123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症 (124)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症 (125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー症候群 (126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症 (127)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ピッカースタッフ脳幹脳炎 (128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型(二相性)急性脳症 (129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症 (130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキサンダー病 (131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺 (132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群 (133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群 (134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群 (135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症 (136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成 (137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症 (138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症 (139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群 (140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん (141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠神てんかん (142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん (143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群 (144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスト症候群 (145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群 (146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症 (147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん (148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 (149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20番染色体症候群 (150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎 (151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P C D H 19 関連症候群 (152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 (154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群 (155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群 (156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタージ・ウェーバー症候群 (157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症 (158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症 (159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬 (160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡 (161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)(162)	3	0	0	0	0	0	1	0	2

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性後天性全身性無汗症(163)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼皮膚白皮症(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜症(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性線維性仮性黄色腫(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群(167)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群(168)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィルソン病(171)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低ホスファターゼ症(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VATER症候群(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有馬症候群(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウィルソン症候群(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群(179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ATR-X症候群(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリズ症候群(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群(187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多脾症候群(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群(189)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌーナン症候群(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1p36欠失症候群(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4p欠失症候群(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5p欠失症候群(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第14番染色体父親性ダイソミー症候群(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スミス・マギニス症候群(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22q11.2欠失症候群(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群関連疾患(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X症候群(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症(208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症(209)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
単心室症(210)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左心低形成症候群(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症(212)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症(213)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症(215)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症(216)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エブスタイン病(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以上
アルポート症候群 (218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャロウェイ・モワト症候群 (219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急速進行性糸球体腎炎 (220)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
抗糸球体基底膜腎炎 (221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一次性ネフローゼ症候群 (222)	4	0	1	0	0	1	1	1	0
一次性膜性増殖性糸球体腎炎 (223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫斑病性腎炎 (224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性腎性尿崩症 (225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型) (226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オスラー病 (227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉塞性細気管支炎 (228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性) (229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群 (230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α1-アンチトリプシン欠乏症 (231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カニ複合 (232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォルフラム症候群 (233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。) (234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺機能低下症 (235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽性副甲状腺機能低下症 (236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎皮質刺激ホルモン不応症 (237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 (238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD依存性くる病/骨軟化症 (239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フェニルケトン尿症 (240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症1型 (241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症2型 (242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症3型 (243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メーブルシロップ尿症 (244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロピオン酸血症 (245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルマロン酸血症 (246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イソ吉草酸血症 (247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルコーストランスポーター1欠損症 (248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症1型 (249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症2型 (250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素サイクル異常症 (251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リジン尿性蛋白不耐症 (252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性葉酸吸収不全 (253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポルフィリン症 (254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合カルボキシラーゼ欠損症 (255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋型糖原病 (256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝型糖原病 (257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 (258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症 (259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトステロール血症 (260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タンジール病 (261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性高カイロミクロン血症 (262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳髄黄色腫症 (263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無βリポタンパク血症 (264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂肪萎縮症 (265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱 (266)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高IgD症候群 (267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中條・西村症候群 (268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群 (269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性再発性多発性骨髄炎 (270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎 (271)	2	1	0	0	0	0	1	0	0
進行性骨化性線維異形成症 (272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	合計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
肋骨異常を伴う先天性側弯症(273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症(274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症(275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症(276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症 / ゴーハム病(277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)(278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)(279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)(280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群(281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形成異常性貧血(282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆(283)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ダイヤモンド・ブラックファン貧血(284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンコニ貧血(285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球性貧血(286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群(287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病 XIII(288)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群(289)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症(290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)(291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症(292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残(293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア(294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫(295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症(296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジャール症候群(297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性膀胱炎(298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症(299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgG4関連疾患(300)	3	0	0	0	1	0	1	0	1
黄斑ジストロフィー(301)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症(302)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アッシャー症候群(303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴(304)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫(305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎(306)	3	0	0	1	0	1	1	0	0
カナバン病(307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症(308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクロームステんかん(309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天異常症候群(310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症(311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症(312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症(313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症(314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症(315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症(316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症(317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症(318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症(319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症(320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症(321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β-ケトチオラーゼ欠損症(322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症(323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症(324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患(325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病(326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	(327)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前 眼 部 形 成 異 常	(328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無 虹 彩 症	(329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先 天 性 気 管 狭 窄 症	(330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特 発 性 多 中 心 性 キ ャ ッ ス ル マ ン 病	(331)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
膠 様 滴 状 角 膜 ジ ス ト ロ フ ィ ー	(332)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ ッ チ ン ソ ン ・ ギ ル フ ォ ー ド 症 候 群	(333)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料: 南部保健所調べ

(2) 地域支援ネットワーク事業

ア 医療相談事業

難病患者及びその家族に対して医療及び日常生活に係る相談や助言指導を行うとともに、支援者の資質の向上をはかることで、患者・家族の療養上の不安解消を図る。

《難病相談会》

開催年月日	対象疾患	参加人数	内 容
平成31年 4月12日	網膜色素変性症の受給者証を持つ患者とその家族	6名	1. 網膜色素変性症協会会員との交流・意見交換 2. 補装具福祉機器の紹介
令和元年 10月25日	脊椎関連疾患（黄色靭帯骨化症・後縦靭帯骨化症・広範脊柱管狭窄症・強直性脊椎炎）の受給者証を持つ患者とその家族	19名	第1部 南部保健所難病患者および家族交流会 講演及び実技「セルフケア体験～無理なく体を動かそう！～」 南海医療センター 主任理学療法士 清家 誠 氏 第2部 大分県脊柱靭帯骨化症友の会ピアサポート in 佐伯 交流会

《支援者研修会》

開催年月日	対象者	参加人数	内 容
令和元年 6月17日	難病患者およびその家族を支援する関係者	20名	行政説明 1. 指定難病患者に対する医療費助成制度の概要 2. 更新スケジュールと留意点 3. 小児慢性特定疾病と指定難病の関係について

イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

目 的

難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行う。

開催年月日	疾患名	参加機関	協議内容
令和元年 12月25日	筋萎縮性側索硬化症	本人・家族・担当ケアマネ・訪問看護ST（看護師・理学療法士）・福祉用具会社職員・通所リハビリ（ケアマネ、介護福祉士、理学療法士）・保健所保健師 計11名	1. 本人および家族の日常生活状況について 2. 在宅療養で具体的に困難な場面について 3. 上記2点を踏まえたケアプラン変更について

ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年度から、難病患者・家族の方が中心となって難病新聞「南風」を発行しており、保健所はその活動を支援している。

	発行時期	対象者	配布数	
第63号	令和元年12月	管内の指定難病患者のうち発送希望者	155部	郵送にて配布配布

エ 南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき平成29年度から設置。関係機関との連携強化を図るとともに、地域における難病患者への支援体制にかかる課題や難病対策のあり方、体制整備等について協議を行うもの。

令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により未実施。

10 結核対策

令和元年の管内の有病率は10.3（人口10万対）、罹患率は19.1（人口10万対）である。結核登録者は令和元年末で49人（患者35人・潜在性結核感染症14人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

(1) 結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（令和元年）

	活 動 性 結 核								潜在性結核感染症 (別掲)
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核 活動性	
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌 陽性	菌陰性・ その他		
		総 数	初 治	回 療	再 治 療				
総 数	13	13	8	8	-	3	2	3	4
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	1	1	1	1	-	-	-	-	-
30～39歳	1	1	-	-	-	-	1	-	-
40～49歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～69歳	1	1	1	1	-	-	-	1	1
70歳～	10	10	6	6	-	3	1	2	1
平成30年	17	14	5	5	-	7	2	3	9

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(2) 結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（令和元年）

受療状況	総 数	活 動 性 結 核						潜在性結核感染症(別掲)		
		総 数	活動性肺結核			活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	観察中
			登録時 喀痰 塗抹 陽性	登録時 その他 の 菌陽性	登録時 菌陰 性・ その他					
総 数	35	7	3	2	2	-	26	2	4	10
入 院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外来治療	7	7	3	2	2	-	-	-	4	-
治療なし	28	-	-	-	-	-	26	2	-	10

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、%)

(令和元年末現在)

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	登録時菌陽性肺結核患者数	登録時菌陽性肺結核有病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
平成29年	35	16	22.8	16	22.8	14	19.9	14	19.9	1	1.4
平成30年	35	17	24.6	13	18.8	17	24.6	12	17.4	2	2.9
令和元年	35	7	10.3	5	7.4	13	19.1	8	11.8	1	1.5

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

(令和元年度)

	総数	定		期				接触者健診		
		事業者	学校長	施設の長		市町村長		実施件数	患者家族	その他
				刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	注者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	被射者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	判定者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	陰性者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
陽性者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集団健康診断実施件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康診断受診者数	8,813	3,656	599	-	457	3,891	-	-	29	181
間接撮影者数	4,203	434	599	-	26	3,144	-	-	-	-
直接撮影者数	4,442	3,222	-	-	431	747	-	-	9	33
喀痰検査者数	127	2	-	-	-	123	-	-	-	2
I G R A検査	201	-	-	-	-	-	-	-	37	164
被発見者数	結核患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	潜在性結核感染者	3	-	-	-	-	-	-	2	1
	結核発病の恐れがあると診断された者	14	-	-	-	-	-	-	2	12

資料：南部保健所調べ

(5) 精密検査（従来の管理検診）実施状況

(単位：人、%)

(令和元年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診者内訳			要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察不 要	
佐伯市	44	42	11	-	31	95.5	-	25	17	-

資料：南部保健所調べ

(6) 接触者健診（患者家族健診）実施状況

(単位：人、%)

(令和元年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診結果内訳				要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	44	44	40	1	3	100.0	-	2	21	21	4.55

資料：南部保健所調べ

(7) 接触者健診（その他）実施状況

(単位：人、%)

(令和元年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) / (A)	受診結果内訳				要医療率 (C) / (B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観察不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管内	219	219	185	6	21	100.0	-	1	52	166	0.46

資料：南部保健所調べ

(8) 研修会

実施月日	場所	実施内容	対象者・参加者
令和元年8月27日	佐伯市医師会館	令和元年度 結核医療従事者研修会 (1) 情報提供「管内の結核の現状と対策」・事例紹介 南部保健所 所長 (2) 講演「結核の診断と治療 ～発見の遅れをいかに減らすか～」 講師 独立行政法人国立病院機構西別府病院 呼吸器科部長 河野 宏 氏	対象：関係機関の 医療従事者 参加者：69名 (医師、看護師、事務 等)
令和元年11月22日	佐伯市医師会館	令和元年度 結核採痰研修会 (1) 情報提供「管内の結核の現状と対策」 南部保健所 地域保健課 (2) 講演及び実技「結核の基礎知識と喀痰採取のポイント」 講師 独立行政法人国立病院機構西別府病院 感染管理認定看護師 織田 耕嗣 氏	対象：医療機関等の 看護職 参加者：46名 (看護師、准看護師等)

1 1 感染症対策

平成18年10月、現在における感染症の脅威と感染症を取り巻く状況の変化を踏まえた施策を再構築するための法律として「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が改正され、当保健所では感染症の発生予防やその蔓延防止に努める施策に取り組んでいるところである。

(1) 感染症発生状況

(単位:人)

(令和元年)

区分	疾患名	大分県	佐伯市
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ熱	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	252	17
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	
3類	コレラ	-	-
	細菌性赤痢	1	-
	腸管出血性大腸菌感染症	25	-
	腸チフス	-	-
	パラチフス	1	-
4類	44疾患	39	-
5類	24疾患(全数報告分)	166	3

資料:大分県感染症発生動向調査事業報告書

(2) 予防接種実施状況

(単位:人)

(令和元年度)

A類疾病	沈降精製百日せき ジフテリア破傷風 混合ワクチン(DPT)				沈降ジフテリア破傷風 混合トキソイド(DT)				不活性化ポリオワクチン(IPV)				沈降精製百日せき ジフテリア破傷風不活化 ポリオ混合ワクチン (DPT-IPV)				日本脳炎ワクチン					
	第1期				第1期				初回接種				第1期				第1期					
	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	第2期	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	第2期
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	追加接種			第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	追加接種		
0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	375	388	388	-	31	33	-	-		
1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	309	24	21	4	-		
2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	15	13	3	-		
3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	8	377	363	43	-		
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	31	49	246	-		
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	14	21	104	-		
6歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	9	22	33	-		
7歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	2	8	-		
8歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
9歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
10歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	270		
11歳	/	/	/	/	/	/	/	149	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	49		
12歳	/	/	/	/	/	/	/	247	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	31		
13歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	58		
14歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	22		
15歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	15		
16歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	25		
17歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	6		
18歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	114		
19歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	136		
計	-	-	-	-	-	-	-	396	-	-	-	1	376	389	396	390	526	555	524	743		
(再掲)個別	-	-	-	-	-	-	-	396	-	-	-	1	376	389	396	390	526	555	524	743		
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

資料:南部保健所調べ

(単位:人)

(令和元年度)

A類疾病	ヒブワクチン				小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん予防ワクチン			水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン		
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回
0歳	383	379	382	-	383	380	381	-	/	/	/	/	/	376	377	359
1歳	-	-	-	333	-	-	1	356	/	/	/	344	253	/	/	/
2歳	-	-	-	19	-	-	-	19	/	/	/	11	84	/	/	/
3歳	1	-	-	4	1	-	-	4	/	/	/	/	/	/	/	/
4歳	-	-	-	3	-	-	-	3	/	/	/	/	/	/	/	/
5歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
6歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
7歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
8歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
9歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10歳	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
11歳	/	/	/	/	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	/
12歳	/	/	/	/	/	/	/	/	2	1	-	/	/	/	/	/
13歳	/	/	/	/	/	/	/	/	1	1	4	/	/	/	/	/
14歳	/	/	/	/	/	/	/	/	-	1	1	/	/	/	/	/
15歳	/	/	/	/	/	/	/	/	2	1	2	/	/	/	/	/
16歳	/	/	/	/	/	/	/	/	-	-	1	/	/	/	/	/
計	384	379	382	359	384	380	382	382	5	4	8	355	337	376	377	359
(再掲)個別	384	379	382	359	384	380	382	382	5	4	8	355	337	376	377	359
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

A類疾病	麻しん風しん 混合ワクチン		A類疾病	麻しんワクチン		A類疾病	風しんワクチン	
	第1期	第2期		第1期	第2期		第1期	第2期
1歳	359	-	1歳	-	-	1歳	-	-
5歳	-	330	5歳	-	-	5歳	-	-
6歳	-	141	6歳	-	-	6歳	-	-
計	359	471	計	-	-	計	-	-
(再掲)個別	359	471	(再掲)個別	-	-	(再掲)個別	-	-
(再掲)集団	-	-	(再掲)集団	-	-	(再掲)集団	-	-

(令和元年度)

A類疾病		BCGワクチン		
		5ヶ月未満	5月以上 1歳未満	計
佐伯市	接種者数	-	388	388
	(再掲)個別	-	388	388
	(再掲)集団	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(単位:人)

(令和元年度)

B類疾病		インフルエンザワクチン		計
		60歳以上 65歳未満	65歳以上	
佐伯市	接種者数	35	17,329	17,364
	対象者数	35	-	35

(単位:人)

(令和元年度)

B類疾病		成人用肺炎球菌ワクチン								計	
		60歳以上 65歳未満	65歳相 当	70歳相 当	75歳相 当	80歳相 当	85歳相 当	90歳相 当	95歳相 当		100歳相 当
佐伯市	接種者数	-	511	164	92	74	67	45	7	4	964
	対象者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(3) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア 普及啓発事業

実施月日	内 容	対象者
令和元年6月6日	H I V検査普及週間 夜間迅速検査（検査数0件）	一般住民
令和元年12月2日	世界エイズデー 夜間迅速検査（検査数2件）	一般住民
令和元年12月4日	世界エイズデー 街頭キャンペーン 協力機関：佐伯豊南高校生徒6名	一般住民
令和元年12月2日 ～12月8日	世界エイズデー 啓発番組の放送 協力機関：ケーブルテレビ佐伯	一般住民

イ エイズ相談及びH I V抗体検査実施状況

(単位：件)

		相談件数（実）			H I V抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニン グ検査	確認検査	
平成29年度	男	48	27	10	15	11	-	-
	女		4	7		4	-	-
平成30年度	男	42	29	12	20	12	-	-
	女		13	8		8	-	-
令和元年度	男	39	28	2	25	18	-	-
	女		9	-		7	-	-

資料：南部保健所調べ

ウ 特定感染症検査

(単位：件)

		性器クラミジア		梅毒検査	H C V 抗体検査	H B s 抗原検査
		血液	P C R			
平成29年度	総数	9	9	9	11	11
	男	5	5(1)	5	6	6
	女	4(1)	4(1)	4	5	5
平成30年度	総数		11	17	28	28
	男		8	11	15	15
	女		3	6	13	13
令和元年度	総数		20	22	22	22
	男		15	16	16	16
	女		5	6	6	6

注：（ ）に陽性件数を再掲

(4) 消毒インストラクターフォローアップ講習会

(令和元年度)

開催日時	内 容	対象	参加者数
令和元年11月6日 14:00～16:00	(1) 講義①「施設における感染症対策～消毒インストラクターの役割～」 (2) 講義②「消毒薬の作り方」「手洗いの方法」(衛生課) 講義③「便器の消毒方法」「汚物、吐物処理の方法」(地域保健課) (3) グループワーク・実技演習 「施設における消毒インストラクターの活動について」	各社会福祉施設職員	25

(5) 肝炎対策

ア 保健所肝炎検査

(令和元年度)

	HBs 抗原検査	HCV 抗体検査	HCV 核酸増幅検査
検査件数	21	21	-
陽性件数	-	-	-

資料：南部保健所調べ

イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療等に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月にB型慢性肝疾患患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療(3剤併用)、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

(令和元年度)

	肝炎治療				計	肝がん・ 重度肝硬変治療 (平成30年12月 制度開始)
	インターフェロン 治療	インターフェロン フリー治療	核酸アナログ 製剤治療			
			新規	更新		
申請件数	-	17	7	64	88	1

資料：南部保健所調べ

1 2 介護保険

(1) 要介護認定者数

(単位:人)

(令和2年4月1日現在)

区分 市名	合計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
佐伯市	4,124	500	396	1,016	555	461	706	490

資料: 佐伯市調べ

(2) 介護保険サービス受給状況

(単位:人)

(令和2年4月1日現在)

区分 市名	介護予防サービス 受給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	計
佐伯市	267	263	749	414	287	349	185	2,514	325	368	1	694

資料: 佐伯市調べ

(3) 居宅サービス事業所等の数

(令和2年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	7,070	404
訪 問 介 護	428	34
訪 問 入 浴 介 護	18	1
訪 問 看 護	520	24
訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	222	11
居 宅 療 養 管 理 指 導	1,529	83
通 所 介 護	364	24
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	164	8
短 期 入 所 生 活 介 護	138	15
短 期 入 所 療 養 介 護	102	5
特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	45	4
福 祉 用 具 貸 与	87	7
特 定 福 祉 用 具 販 売	82	7
居 宅 介 護 支 援	428	19
介 護 予 防 訪 問 入 浴 介 護	16	1
介 護 予 防 訪 問 看 護	516	24
介 護 予 防 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	221	11
介 護 予 防 居 宅 療 養 管 理 指 導	1,523	82
介 護 予 防 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	163	5
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護	138	15
介 護 予 防 短 期 入 所 療 養 介 護	100	5
介 護 予 防 特 定 施 設 入 所 生 活 介 護	43	4
介 護 予 防 福 祉 用 具 貸 与	82	7
特 定 介 護 予 防 福 祉 用 具 販 売	82	7
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	59	1
施 設 数 計	172	12
介 護 老 人 福 祉 施 設	82	7
介 護 老 人 保 健 施 設	70	5
介 護 療 養 型 医 療 施 設	20	0

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

(4) 地域密着型サービス事業所等の数

(令和2年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	756	62
定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	9	2
夜 間 対 応 型 訪 問 介 護	4	0
認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	56	3
小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	44	1
認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	141	16
地 域 密 着 型 特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	8	1
地 域 密 着 型 介 護 老 人 福 祉 施 設 入 所 者 生 活 介 護	48	6
看 護 小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	11	2
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	54	3
介 護 予 防 小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	43	1
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	139	16
介 護 予 防 支 援 事 業 所	61	1
地 域 密 着 型 通 所 介 護	138	10

資料：県高齢者福祉課調べ

※休止中施設を除く

(5)介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

研修会名	対象者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内容
認定調査員 研修会	認定調査員 (新規)	平成31年 4月10日	7人	1 介護保険制度の現状・要介護認定の仕組み 2 要介護認定の基本と留意点 高年齢者の権利擁護 3 佐伯市における要介護認定の状況 4 認定調査の実施方法(講話・演習)
	認定調査員 (現任) 県で合同開催	令和元年 5月23日	17人	講義 「認定調査員現任研修」 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 保健部門 統括理事 奥住 浩代 氏
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (新規)	令和2年 3月26日	4人	1 介護保険制度の概要・介護保険制度の現状について 2 要介護認定・介護認定審査会について DVD「審査会判定手順」 3 佐伯市の要介護認定の現状・審査会について
	審査会委員 (現任)	令和元年 9月18日	42人	講義 「介護認定審査会における審査のポイント」 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 保健部門 統括理事 奥住 浩代 氏
介護保険運営 適正化検討会	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	令和元年 11月12日	8人	1 これまでの経緯について再確認 2 報告 「業務分析データからみえる佐伯市の現状」 3 意見交換 「課題及び質の向上に向けた取り組みについて」 ①認定調査の現状と課題について ②認定審査会の現状と課題について

1 3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。この体制整備の一環として関係機関との検討会及び研修会を開催した。

(1) 圏域介護予防検討会

中止

(2) 住民参画型介護予防推進事業

1) 圏域別実践力向上研修会

地域住民が自助、互助を活かした介護予防活動に取り組めるよう、知識・技術の獲得に向けた研修会を開催した。

実施日時	場所	内 容	参加者
令和元年9月25日(木) 14:30~16:00	佐伯市社会福祉協議会	1 事業説明 南部保健所 2 介護予防のための基本チェックリストについて 佐伯市包括支援センター 3 講義・実技 「運動はいくつになっても効果あり ～運動支援の達人になろう～」 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 上杉 啓太氏	サロン支援員 15人
令和2年2月26日(水) 14:30~16:30	佐伯市社会福祉協議会	1 講義『栄養はバランスが命～食べることは生きること～』 講師：大分県栄養士会 管理栄養士 池田 典子氏	サロン支援員・ お助け隊 20人

2) 専門職による実地支援

介護予防の担い手として元気高齢者と専門職が連携し、通いの場で介護予防の指導に従事した。

実施日時	場所	内 容	従事者
令和元年9月6日(金) 10:00~11:00	和楽	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた支援内容打合せ 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 岡田 真拓氏 大分県栄養士会 管理栄養士 吉田 文子氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 5人
令和元年10月3日(木) 13:30~15:00	花みずき	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた実践指導 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 岡田 真拓氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 3人
令和元年10月17日 (木) 13:30~14:30	花みずき	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた実践指導 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 岡田 真拓氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 2人
令和元年10月31日 (木) 13:30~15:00	花みずき	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた実践指導 講師：大分県栄養士会 管理栄養士 吉田 文子氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 2人
令和元年11月14日 (木) 13:30~14:30	花みずき	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた実践指導 講師：大分県栄養士会 管理栄養士 吉田 文子氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 2人
令和元年12月12日(木) 13:30~14:30	花みずき	地域の介護予防活動支援マニュアルを用いた実践指導 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 岡田 真拓氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 3人
令和2年1月28日(火) 13:30~14:30	和楽	実践指導の評価、課題と今後の取組みについて検討 講師：大分県理学療法士協会 理学療法士 岡田 真拓氏 大分県栄養士会 管理栄養士 吉田 文子氏	運動普及推進員・ 介護予防サポーター 3人

14 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年(平成2年)に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
令和元年5月17日 (金) 13:00~16:30	①佐伯中央病院 ②曾根病院 ③渡町台外科病院 ④長門記念病院 ⑤南海医療センター ⑥西田病院 ⑦訪問看護ステーション佐伯の太陽	看護師や保健師の仕事を体験	佐伯市内の高等学校3校の 3年生 35人

イ 「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

実施日時	場 所	内 容	配布数及びスタッフ
令和元年5月18日 (土) 10:00~11:00	①サンリブさいき店 ②トキハインダストリー佐伯店 ③マルミヤストア野口店	「看護の日」及び「看護週間」のチラシ及び啓発グッズを市内に勤務する看護職が住民に配布 ・絆創膏 ・ウエットティッシュ ・ティッシュ	配布数：900部 スタッフ：13機関、22人

(2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の16人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、『佐伯地域看護職員確保定着推進プラン第4期』の推進に向けて取り組んでいる。

また、地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図っている。

ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	協 議 内 容	出席者
平成31年4月19日 10:00~11:30	1 平成31年度事業計画、方向性等確認 2 第4期看護職員確保定着推進プラン方針 3 『看護の日』及び『看護週間』事業 4 「看護職員の確保・定着に向けた取組」 情報提供(南部保健所)	14人
令和元年6月21日 10:00~11:30	1 『看護の日』及び『看護週間』事業実績 2 看護職員確保定着に関する実態調査 3 看護職研修計画 4 看護職相互交流研修 5 「看護職員の確保・定着に向けた取組」 情報提供(南海医療センター)	14人
令和元年7月19日 10:00~11:30	1 看護職研修計画 2 看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラム 3 「看護職員の確保・定着に向けた取組」 情報提供(南海医療センター附属介護老人保健施設)	13人
令和元年9月20日 10:00~11:30	1 看護職研修計画 2 看護職相互交流研修、看護連携強化フォーラム 3 「看護職員の確保・定着に向けた取組」 情報提供(佐伯市医師会立佐伯准看護学院)	13人
令和元年11月15日 10:00~11:30	1 看護職研修計画 2 看護連携強化フォーラム、看護職マネジメント研修Ⅱ 3 看護職員確保定着プラン(第3期評価、第4期方針) 情報提供(西田病院、訪問看護ステーション和)	10人
令和2年1月17日 10:00~11:30	1 看護研修計画 2 看護職マネジメント研修Ⅱ 3 中小規模病院看護管理者支援事業報告会	16人

イ 看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
令和元年 6月21日～7月10日	佐伯地域の病院に勤務する常勤看護職員	佐伯地域の8病院及び10有床診療所の看護管理者に依頼 (回収率100%)	看護職員の確保定着に関する実態調査 (全県共通版)

ウ 新人ナースサポート研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和元年7月26日 14:00～16:00	佐伯総合庁舎 4階 大会議室	1 講義・ロールプレイ 「実践力UP！看護職として信頼されるマナー」 講師 大銀経済経営研究所 接遇マナー講師 佐藤 悦子氏 2 グループワーク	21人

エ 看護職マネジメント研修Ⅰ

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和元年8月29日 14:00～16:00	佐伯市医師会館 2階大研修室	講演「職場を元気にするためのコーチング研修 ～若手職員を理解し、やる気を引き出すためのコツ～」 講師 別府大学 教授 佐藤 敬子 氏	54人

オ 看護職マネジメント研修Ⅱ

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和2年1月24日 14:00～16:00	佐伯市医師会館 2階大研修室	講演・演習「中堅看護職に求められるリーダーの役割と心構え」 講師 医療法人恵愛会中村病院看護部長 認定看護管理者 藤川 桂子 氏	37人

カ 介護施設等看護職員サポート会議（第6回介護老人施設・医療機関等看護職連携会議）

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和元年10月8日 15:00～17:00	佐伯総合庁舎 4階 大会議室	1 講義・演習 (1) 「高齢者の排泄ケア～排泄のしくみとスキンケア～」 (2) 「正しいおむつの選択とあて方」 講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 長門記念病院看護部長 司農 ゆかり 氏 2 意見交換 「排泄ケアについて」 3 全体発表・まとめ 4 情報提供 佐伯市の取組「佐伯市在宅医療・介護連携事業」 佐伯市地域包括支援センター 南部医療圏の取組「入退院情報共有ルールについて」 大分県南部保健所	52人

キ 医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業（看護職相互交流事業）

実施日時	受入機関	内 容	参加者
令和元年10月の希望する1日	佐伯市内の医療機関・介護老人施設・訪問看護ステーション・行政等12か所	※4年度目 1 在宅実習 病棟（外来）看護師等は、訪問看護師、介護施設看護師、行政保健師等が行っている在宅看護の実際を学び、病院内での看護に活かす。 2 医療機関実習 訪問看護師、介護施設看護師、行政保健師等は、院内における看護を学び、在宅での看護・地域の連携に活かす。	佐伯市内の医療機関・介護施設・行政等の看護職 19人 (参加機関11か所)

ク 看護連携強化フォーラム

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和元年12月7日 10:00～12:00	佐伯市医師会館 2階大研修室	1 相互交流研修報告 事業説明 南部保健所 参事兼地域保健課長 正田 利恵 報告 南海医療センター 看護師 葉師寺 真智子 氏 長門記念病院 看護師 坂本 愛美 氏 2 講演 「看護職連携による地域包括ケアの推進」 講師 大分豊寿苑訪問看護ステーション 教育担当師長 訪問看護認定看護師 佐藤 弥生氏 3 意見交換 4 全体発表・助言	40人

ケ エキスパート研修

医療機関及び認定看護師の地域貢献のひとつとして、各病院の得意テーマや認定看護師が講師となり研修を行っている。計画的に研修に参加できるよう、年間研修計画を一括して保健所から看護職の属する医療機関・介護施設等に通知している。

実施期日	実施機関	内 容	参加者
令和元年7月26日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	嚥下困難を要する高齢者の食事介助及びポジショニングの重要性 講師 臼杵病院リハビリ科 科長 廣瀬康介氏	38人
令和元年8月9日	佐伯中央病院	がんの治療と意思決定支援における看護の役割 講師 佐伯中央病院 緩和ケア認定看護師 法華津清子氏	24人
令和元年10月4日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	診療所における医療安全対策 講師 南海医療センター医療安全管理室 臨床工学技士 梅木正純氏	52人
令和元年10月9日	長門記念病院	結核について 講師 長門記念病院 感染管理認定看護師 村西正美氏	10人
令和元年11月12日	JCHO南海医療センター	①感染管理研修；流行性ウイルス疾患について 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野智美氏 ②認知症看護研修；事例から学ぶ認知症ケアのポイント 講師 南海医療センター 認知症看護認定看護師 廣瀬見子氏	32人
令和元年11月22日	診療所看看連携 南部保健所	結核 採痰研修 講師 西別府病院 副看護師長 織田耕嗣氏	46人
令和元年12月21日	佐伯市 地域包括支援センター	多職種連携研修会 「ONEチームで、地域で支える」 講師 宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村学氏	77人
令和2年1月24日	診療所看看連携 (塩月内科小児科医院)	診療所における感染対策 講師：長門記念病院 感染管理認定看護師 村西正美氏	40人
年8回 延参加人数 319人			

(3) 中小規模病院等看護管理者支援事業

大分県は、県内で9割を占めている200床以下病院の看護管理者の育成をし、安心安全な医療・看護提供のシステムづくりを目的として、平成29年度から委託事業（大分県立看護科学大学委託）として開始した。当管内は、平成30年度、今年度の2年間のモデル地域として取組を行った。

実施期日	参加者数	主 な 内 容
平成31年4月19日	11名	今年度事業の取組方針の確認・グループ別ディスカッション・全体共有、まとめ
令和元年6月21日	12名	グループ別ディスカッション・全体共有、まとめ
令和元年7月19日	10名	グループ別ディスカッション「成功事例からマネジメントを学び管理に活かす」・全体共有、まとめ
令和元年9月20日	10名	取組の振り返り「今後の活動に活かすために」・グループ別ディスカッション・全体共有、まとめ
令和元年11月15日	10名	前回の振り返り・各施設の振り返り「事業をとおしての気づき、職場の変化、成果等」・報告会企画
令和2年1月17日	16名	南部地域看護ネットワーク推進会議における報告会；参加者からの実践報告・意見交換

15 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

(単位：人)

(令和元年度)

南部保健所		佐伯市				
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課		障がい福祉課	高齢者福祉課	
1	7	21		2	5	

(2) 家庭訪問実施状況

(単位：人)

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
29	南部保健所	173	220	-	-	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	13	23
	佐伯市	1,630	2,179	26	37	386	421	55	56	11	13	347	384	86	178	15	28
30	南部保健所	64	125	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	15	41
	佐伯市	1,619	2,216	9	52	369	393	36	37	10	11	323	353	126	235	26	32
R1	南部保健所	44	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	7
	佐伯市	1,690	2,204	15	20	365	389	30	37	7	10	375	419	179	276	25	42

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
		29	南部保健所	20	25	7	15	21	45	-	-	-	-
佐伯市	245		542	-	-	/	/	/	/	199	258	260	262
30	南部保健所	17	26	6	20	24	36	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	274	550	-	-	/	/	/	/	200	253	246	300
R1	南部保健所	15	24	4	7	18	57	2	2	-	-	-	-
	佐伯市	121	344	1	1	/	/	/	/	194	269	378	397

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(3) 健康相談実施状況

(単位：人)

年度		母子		精神		難病		老成人										総合健康相談				
								重点健康相談														
		実	延	実	延	実	延	高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別		
								開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数
29	南部保健所	183	314	69	135	716	1,193	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,424	2,032	510	749	-	-	7	7	-	-	14	14	1	1	-	-	125	125	39	39	315
30	南部保健所	199	407	49	99	695	1,080	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,321	1,997	378	944	-	-	9	9	6	6	20	20	8	8	-	-	49	49	11	11	419
R1	南部保健所	190	280	53	72	692	1,153	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,238	2,098	209	636	1	1	6	6	3	3	5	5	-	-	-	-	-	-	7	7	201

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ (電話相談は除く)

16 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、90歳代17人、80歳代が14人、70歳代が6人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
平成29年度末	41	29	1	-	1	3	1	5
平成30年度末	37	27	1	-	1	3	1	4
令和元年度末	33	22	1	-	1	3	-	4

資料：南部保健所調べ

(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(令和元年度)

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断（がん健診等）				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率（%）	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
1回	37	10	27.0	1	37	4	10.8	-	4	-
2回	33	8	24.2	-						

資料：南部保健所調べ

17 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

(1) 献血状況

(単位：人、%)

	区 分	目 標	献 血 数	達 成 率
平成29年度	200ml	20	13	65.0
	400ml	1,650	1,473	89.3
平成30年度	200ml	10	17	170.0
	400ml	1,500	1,583	105.5
令和元年度	200ml	25	30	120.0
	400ml	1,570	1,433	91.3

18 温泉

(1) 温泉地別源泉数等調

(令和2年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 l / 分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃以上 42℃未満	42℃ 以上	噴 気	自 噴	動 力
佐伯市	2	0	1	1	0	2	—	—	—	0	40

資料：南部保健所調べ

(2) 温泉利用許可施設数調

(令和2年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	10	—

資料：南部保健所調べ

19 薬務

医薬品、医療機器の一斉監視等において、関係施設の集中監視を行い、違反の一掃を図った。

(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況

(単位：か所、件)

(令和元年度)

	許 可 年 登 録 度 録 ・ 未 届 出 計 施 設 数	立 入 検 査 施 行 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	特 定 販 売 届 出 施 設 数	違 反 発 見 件 数													処 分 件 数				告 発 件 数							
					無 許 可 ・ 無 登 録 ・ 無 届 業	無 承 認 品	不 良 品	不 正 表 示 品	虚 偽 ・ 誇 大 告 等	毒 劇 薬 の 譲 渡 等	毒 劇 薬 の 貯 蔵 陳 列	譲 処 方 渡 せ ん 記 録 品 等	制 限 品 目 の 販 売	構 造 設 備 の 不 備	販 売 体 制 等 の 不 備	特 定 販 売 に 係 る 違 反	医 薬 品 販 売 者 の 管 理 者 に 係 る 違 反	製 造 販 売 後 安 全 管 理 の 不 備	品 質 管 理 の 不 備	そ の 他	許 可 取 消 ・ 登 録 取 消 ・ 業 務 停 止		改 善 命 令 等	検 査 命 令 等	廃 棄 命 令 等	そ の 他			
総 数	314	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
医 薬 品	製 造 業	31	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	大 臣 知 事	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業 局	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	第 1 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業 局	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店 舗 販 売 業	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-		
	卸 売 販 売 業	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 種 商 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 例 販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	配 置	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	販 売 業	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医 薬 部 外 品	製 造 業	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
製 造 販 売 業		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
販 売 業		-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 務 上 取 り 扱 う 施 設		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
化 粧 品	製 造 業	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製 造 販 売 業	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	販 売 業	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医 療 機 器	製 造 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	大 臣 知 事	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	第 1 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	第 3 種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	高 度 管 理 医 療 機 器 等	31	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	管 理 医 療 機 器	184	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	一 般 医 療 機 器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	高 度 管 理 医 療 機 器 等	12	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	管 理 医 療 機 器	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
一 般 医 療 機 器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
業 務 上 取 り 扱 う 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
体 外 薬 品 断 用	製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製 造 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再 生 医 療 等	製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製 造 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	販 売 業	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業 務 上 取 り 扱 う 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

資料：南部保健所調べ

(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位：件)

(令和元年度)

	登録又は届出施設数	立入検査施設数	違反発見施設数	も毒劇物の含有の疑いのあるもの	毒劇物含有の疑いのあるもの	政令で定められた毒劇物又はその含有物	試験の結果毒劇物又はその含有物	施設登録・無届・無許可	違反発見件数							措置							
									取扱責任者	取扱	表示	譲渡書の記載	譲渡書の保管	交付の制限	販売品目の制限	その他	登録取り消し	業務停止	設備改善命令	始末書	その他	告発件数	
																							譲渡手続き
総数	51	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送業(知事登録分)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般販売業	21	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農薬用品目販売業	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定品目販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気メッキ事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属熱処理事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒劇物輸送事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第22条5項の者	18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(3) 薬務関連事業実施状況

ア 薬物乱用防止教室実施状況

平成12年度から薬物乱用防止指導員南部地区協議会を設立し、関係団体との連絡を密にして様々な取り組みを行っている。令和元年度は学校薬剤師が中心となり、小中学生等を対象とした薬物乱用防止講座を13回実施し、計1,287名を対象に覚せい剤、シンナー等違法薬物に関する講習を通して薬物乱用防止を図った。

(令和元年度)

	小学校	中学校	高等学校	その他(※)
実施回数	3	8	1	1
啓発人数	53	697	510	27

※栄養士等

資料：南部保健所調べ

イ 6.26ヤング街頭キャンペーン

覚せい剤、シンナー、危険ドラッグ等の有害薬物については、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、高校生等の参加のもと、6.26ヤング街頭キャンペーンを実施した。

(令和元年度)

実施日	場所	参加団体	参加者数	啓発人数
令和元年6月22日	トキハインダストリー佐伯店前	管内高等学校生徒、薬物乱用防止指導員及びその家族、薬学部実習生	59	350

資料：南部保健所調べ

ウ 薬物乱用防止研修会開催状況

(令和元年度)

実施日	行事名	参加者数
令和元年8月2日	薬物乱用防止指導員南部地区協議会・研修会	32

資料：南部保健所調べ

エ 薬と健康の週間行事

10月には薬と健康の週間行事の一環として佐伯市薬剤師会と協働し、骨密度等の簡易測定や講話、薬や健康に関する相談応需、啓発物品の配布を行った。なお、週間中にラジオを通じた広報活動も併せて実施し、薬の適正使用等について市民へ啓発を行った。

		(令和元年度)
実施日及び行事名	内 容	参加者数等
令和元年10月22日午前 啓発イベント 【くすりと健康フェア】 1) 講演 2) お薬相談とプチ講話 コーナーの設置 3) 健康測定コーナーの 設置 4) お薬グッズ等の展示 5) 啓発資材の配布	1) 講演「骨粗しょう症の薬と予防」 ・骨粗しょう症に関する知識や治療薬、予防方法などについて講演（4回）。 2) お薬相談とプチ講話コーナーの設置 ・「薬のキホン」、「ジェネリック医薬品とは」、「かかりつけ薬剤師」、「在宅訪問のはなし」の4ブースに分け、お薬相談と短い講話を実施。 3) 健康測定コーナーの設置 ・骨密度、血管年齢、インボディ（体組成）について、測定を行い、必要に応じて医療機関の受診勧奨を実施。 4) お薬グッズ等の展示 ・お薬カレンダーや薬の整理箱等、自宅での服薬管理を徹底できる便利なグッズを紹介 ・疾患ごとのチラシや薬物乱用防止ポスター等を掲示 5) 啓発資材の配布 ・来場者や通行者に対し、啓発資材（セルフメディケーションハンドブック、絆創膏等）を配布し、薬の正しい使い方や薬剤師の役割について啓発。 ・来場者に今回のフェアに関するアンケートを実施。	1) 講演 50名 3) 健康測定コーナー 延べ296名

資料：南部保健所調べ

オ お薬健康相談会開催状況

地域服薬健康相談事業として、佐伯市薬剤師会の協力のもと、佐伯市内の無薬局地域を中心に出席講座の形式で「お薬健康相談会」を開催した。

令和元年度は5回実施し、計102名に対し薬の適正使用や薬剤師の在宅業務などに関する講義に加え、薬や健康に関する個別の相談を受けた。

【お薬健康講座】薬の適正使用等について、薬剤師が講演

- ・薬の適正使用について（服用方法、注意事項、副作用、飲み合わせ等）
- ・健康食品について
- ・後発医薬品について
- ・かかりつけ薬剤師、かかりつけ薬局について
- ・薬剤師の在宅訪問について

(令和元年度)

	実 施 地 域	参加者数	対 象 者	講師等
1	本 匠 井 ノ 上 地 区	15	地域高齢者	佐伯市薬剤師会、南部保健所
2	蒲 江 地 区	56		
3	宇 目 田 原 地 区	10		
4	直 川 直 見 地 区	12		
5	宇 目 千 束 地 区	9		

資料：南部保健所調べ

20 食品衛生

食中毒をはじめ飲食に起因する事故の発生防止と食の安全・安心を確保するため、営業許可施設及び給食施設等に対して、監視指導、講習会、啓発活動などを行った。

また、食品衛生法改正により全ての食品関連事業者にHACCPに沿った衛生管理の実施が求められることになり、佐伯食品衛生協会と協働でワークショップセミナーを開催した。

食品表示については、令和2年3月31日を以て新たな食品表示基準に基づく表示への経過措置期間が満了となるため、各担当部局とともに事業者からの相談に応じるとともに、スーパー、道の駅等の食品販売店において合同監視を実施し、食品表示の適正化を図った。出前講座では、学校給食調理従事者等を対象に、ノロウイルス等による食中毒防止対策などの食品衛生に関する講習会を実施した。

(1) 監視指導

ア 許可を要する食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(令和元年度)

総 数		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
		1,749	738
飲 食 店	一般食堂・レストラン等	428	109
	仕出し屋・弁当	82	25
	旅 館	38	26
	そ の 他	304	151
菓 子 (パ ン を 含 む) 製 造 業		147	52
乳 処 理 業		0	0
特 別 牛 乳 さ く 取 処 理 業		0	0
乳 製 品 製 造 業		1	1
集 乳 業		0	0
魚 介 類 販 売 業		173	81
魚 介 類 せ り 売 り 営 業		6	3
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		25	20
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業		25	17
か ん 詰 ま た は び ん 詰 食 品 製 造 業		4	2
喫 茶 店 営 業		92	21
あ ん 類 製 造 業		1	0
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		1	1
乳 類 販 売 業		145	70
食 肉 処 理 業		11	8
食 肉 販 売 業		121	73
食 肉 製 品 製 造 業		1	2
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	1
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		0	0
み そ 製 造 業		17	2
醬 油 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		2	2
酒 類 製 造 業		4	1
豆 腐 製 造 業		14	11
納 豆 製 造 業		0	0
め ん 類 製 造 業		5	3
そ う ざ い 製 造 業		50	33
添 加 物 製 造 業		2	2
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		4	4
氷 雪 製 造 業		1	0
氷 雪 販 売 業		1	1
食 品 衛 生 条 例	つ け も の 製 造 業	29	8
	こ ん に や く 製 造 業	11	7
	と ころ て ん 類 製 造 業	0	0
	ふ 製 造 業	0	0
食 品 行 商 条 例	魚 介 類 の 行 商	1	1
	ア イ ス ク リ ー ム 類 の 行 商	0	0
	そ の 他	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

イ 許可を要しない食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(令和元年度)

		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総 数		1,256	249
給食施設	学 校	12	24
	病 院 ・ 診 療 所	8	10
	事 業 所	2	0
	そ の 他	52	6
乳 さ く 取 業		3	0
食 品 製 造 業		98	10
野 菜 果 物 販 売 業		148	57
そ う ざ い 販 売 業		97	13
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		186	53
食 品 販 売 業		467	45
添加物(法第17条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0
添 加 物 の 販 売 業		96	22
氷 雪 採 取 業		0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		84	9

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

ウ 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

(令和元年度)

	食 品 関 係								施 設 ・ 営 業							
	法 第 6 条				法第11条・18条等				表 示	そ の 他	法第50条・51条			有 症 苦 情	無 許 可 営 業	そ の 他
	腐 敗 ・ 変 敗	カ ビ の 発 生	異 物 混 入	そ の 他	成 分 規 格	保 存 基 準	添 加 物	そ の 他			の 不 衛 生 取 扱 い 品	不 衛 生 な 施 設	そ の 他			
違反	0	0	0	0	0	0	0	0	94	0	0	0	0	0	0	0
苦情	0	0	6	2	0	0	0	0	3	1	3	1	4	4	0	0

注：件数は延べ数

資料：南部保健所調べ

エ 食品・乳等試験検査

(ア) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査結果：項目別)

(単位：件)

	総 数			検 査 項 目																			
	検 体 数	違 反 件 数	不 適 合 件 数	総 数			理 化 学 検 査																
				検 査 項 目 数	違 反 項 目 数	不 適 合 項 目 数	添 加 物																
							食 品			保 存 料		防 腐 剤		殺 菌 剤		漂 白 剤		発 色 剤		着 色 剤			
検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数	検査項目数	違反項目数	不適合項目数			
総 数	98	-	4	1,795	-	4	1,596	-	-	37	-	24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
総数(乳・乳製品以外)	98	-	4	1,795	-	4	1,596	-	-	37	-	24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
魚介類	16	-	1	186	-	1	172	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	無加熱摂取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	加熱後摂取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前加熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生食用冷凍魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類加工品	11	-	-	43	-	-	25	-	-	25	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工食品	24	-	-	289	-	-	226	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	6	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
穀類及びその加工品	4	-	2	12	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野菜類・果物及びその加工品	29	-	-	974	-	-	905	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
菓子類	5	-	1	15	-	1	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食	2	-	-	262	-	-	262	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちや	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総数(乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低脂肪牛乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：機動班を除く食監分と機動班分をあわせて計上
資料：食品衛生監視定期報告

検査項目																				検査項目					
理化学検査				理化学検査										微生物学検査											
食品添加物				農薬	医薬品		抗生物質		ギアレル		換え伝食子組		その他		総数		成分規格	導範衛・生基・県準指規		その他		総数			
甘味料	酸化防止剤	検査項目数	違反・不適合		検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	検査項目数	違反・不適合	項目数	違反・不適合		項目数	違反・不適合	項目数	違反・不適合		項目数	違反・不適合	
6	-	6	-	1,053	-	305	-	8	-	-	-	-	-	193	-	199	-	4	39	-	135	4	25	-	総数
6	-	6	-	1,053	-	305	-	8	-	-	-	-	-	193	-	199	-	4	39	-	135	4	25	-	総数(乳・乳製品以外)
-	-	-	-	-	-	106	-	4	-	-	-	-	-	62	-	14	-	1	6	-	6	1	2	-	魚介類
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無加熱摂取品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	冷凍
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	凍結直前未加熱の食品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	生食用冷凍
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	18	-	-	-	魚介類加工品
1	-	-	-	-	-	199	-	4	-	-	-	-	-	17	-	63	-	-	1	-	39	-	23	-	肉卵類及びその加工食品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	乳製品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	乳類加工品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	12	-	-	-	-	-	アイスクリーム類・水菓
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	-	-	12	2	-	-	穀類及びその加工品
-	-	-	-	804	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	-	69	-	-	18	-	51	-	-	-	野菜類・果物及びその加工品
-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	9	1	-	-	菓子類
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	清涼飲料水
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	酒精飲料
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	氷雪
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	水
-	-	-	-	249	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	かん詰・びん詰食
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	その他の食品
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	添加物及びその製
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	器具及び包装
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	おもちゃ
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	総数(乳・乳製品)
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	生乳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	牛乳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	低脂肪牛乳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	加工乳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	その他の乳

(イ) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査実施状況：検査機関別)

(単位：件)

(令和元年度)

	収去検体数		保健所検査室		衛環研(化)		衛環研(微)		登録検査機関		処 分				措 置		告 発 件 数
	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	検 体 数	違 反 ・ 不 適 合	営 業 許 可 取 消	営 業 禁 止 ・ 停 止	廃 棄 処 分	そ の 他	指 導 票 交 付	口 頭 説 諭	
総 数	98	4	61	4	17	-	12	-	8	-	-	-	-	-	-	4	-
総 数 (乳・乳製品以外)	98	4	61	4	17	-	12	-	8	-	-	-	-	-	-	4	-
魚 介 類	16	1	6	1	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 加 工 品	11	-	6	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工食品	24	-	13	-	6	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
穀類及びその加工品	4	2	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
野菜類・果物及びその加工品	29	-	23	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
菓 子 類	5	1	3	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-
清 涼 飲 料 水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 食 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
お も ち ゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 数 (乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 脂 肪 牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 工 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：1検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上

資料：食品衛生監視定期報告

オ 食中毒発生状況

	発生年度・月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
26	平成27年1月23日	45名	29名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
27	該当なし						
28	平成28年8月1日	2名	2名	0	テトロドトキシン	トラフグ(推定)	家庭
28	平成29年2月24日	424名	53名	0	ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
29	平成29年10月13日	3名	3名	0	植物性自然毒	ツキヨタケ	家庭
30	該当なし						
1	該当なし			1			

南部保健所調べ

(2) 食品衛生監視機動班

食品衛生監視機動班は、県南地区（南部・中部保健所管内）の輸出水産食品取扱認定施設や、添加物製造施設等に対しHACCP及び自主衛生管理の推進を行った。

ア 南部・中部地区の許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設状況 (令和元年度)

地区別 区分別		総数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総数		2,792	683	1,749	460	1,043	223
飲食店	一般食堂・レストラン等	674	73	428	46	246	27
	仕出し屋・弁当	131	25	82	17	49	8
	旅館	59	26	38	19	21	7
	その他	523	86	304	68	219	18
菓子（パンを含む）製造業		249	54	147	31	102	23
乳処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	0	0	0	0
乳製品製造業		1	1	1	1	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
魚介類販売業		260	99	173	60	87	39
魚介類せり売り営業		8	2	6	1	2	1
魚肉ねり製品製造業		35	21	25	18	10	3
食品の冷凍または冷蔵業		28	18	25	16	3	2
かん詰・びん詰食品製造業		14	12	4	1	10	11
喫茶店営業		146	9	92	9	54	0
あん類製造業		1	0	1	0	0	0
アイスクリーム類製造業		6	2	1	1	5	1
乳類販売業		214	57	145	48	69	9
食肉処 理 業		14	9	11	7	3	2
食肉販売業		181	67	121	54	60	13
食肉製品製造業		1	2	1	2	0	0
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		4	1	2	1	2	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0
みそ製造業		22	8	17	0	5	8
醤油製造業		4	10	0	0	4	10
ソース類製造業		4	4	2	1	2	3
酒類製造業		9	5	4	1	5	4
豆腐製造業		18	12	14	10	4	2
納豆製造業		0	0	0	0	0	0
めん類製造業		6	3	5	3	1	0
そうざい製造業		89	44	50	26	39	18
添加物(法第7条の規定による)の製造業		7	4	2	2	5	2
清涼飲料水製造業		7	5	4	4	3	1
氷雪製造業		1	0	1	0	0	0
氷雪販売業		1	1	1	1	0	0
食品衛生条例	つけもの製造業	56	17	29	6	27	11
	こんにゃく製造業	15	6	11	6	4	0
	ところてん類製造業	1	0	0	0	1	0
	ふ製造業	0	0	0	0	0	0
食品行商条例	魚介類の行商	1	0	1	0	0	0
	アイスクリーム類の行商	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	1	0	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

イ 南部・中部地区の許可を要しない食品関係営業施設に対する監視・指導施設数
(食品衛生機動班)

(単位：か所、件)

(令和元年度)

		総 数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総 数		1,943	237	1,256	199	687	38
給食施設	学 校	25	29	12	24	13	5
	病 院 ・ 診 療 所	15	10	8	10	7	0
	事 業 所	4	0	2	0	2	0
	そ の 他	92	6	52	6	40	0
乳 さ く 取 業		5	0	3	0	2	0
食 品 製 造 業		164	6	98	6	66	0
野 菜 果 物 販 売 業		282	53	148	40	134	13
そ う ざ い 販 売 業		188	12	97	10	91	2
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		277	54	186	46	91	8
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		574	42	467	35	107	7
添加物 (法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く)の製造業		3	0	3	0	0	0
添 加 物 の 販 売 業		156	18	96	18	60	0
氷 雪 採 取 業		0	0	0	0	0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 、 お も ち や の 製 造 業 又 は 販 売 業		158	7	84	4	74	3

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

2 1 環境衛生

(1) 水道普及状況

(単位:人、%、か所)

(平成29年度末現在)

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設条例に基づく施設
		給水人口	普及率	施設数				
				上水道	簡易水道		専用水道	
		公営	組合営			施設数		
大分県	1,143,976	1,051,107	91.9	17	124	30	194	293
佐伯市	69,467	68,916	99.2	1	26	-	3	4

資料: 県環境保全課「大分県の水道」

(2) 建築物衛生管理施設

(単位:か所、件)

(令和元年度)

	登録営業所数	立入検査等件数
総数	7	-
建築物清掃業	3	-
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	-
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物環境衛生総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	-	-

注: 登録営業所数は年度末現在、数値は延数

資料: 「特定建築物に対する立入検査の状況調査」

南部保健所調べ

(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位:か所、回)

(令和元年度)

	施設数	立入検査等件数
総数	15	1
興行場	-	-
百貨店	2	-
店舗	5	-
事務所	5	-
学校	-	-
旅館	2	1
その他の特定建築物	1	-

注: 施設数は年度末現在、数値は延数

資料: 南部保健所調べ

(4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数

(単位:か所、件)

(令和元年度末現在)

	総 数	旅館業			理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
		ホ テ ル ・ 旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			ク リ ン グ 所 ニ 取 次 所	一 般	そ の 他	映 画 館	そ の 他	
佐伯市	614	57	64	4	150	259	12	55	1	11	-	1
監視件数	28	7	3	-	4	9	0	-	1	4	-	-

注:施設数は年度末現在
資料:南部保健所調べ

(5) 産業廃棄物処理業者

(単位:か所)

(令和元年度末現在)

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	収 集 運 搬 業	処 分 業			収 集 運 搬 業	処 分 業		
		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分
総 数	127	9	1	2	9	-	-	-
管 内 (佐伯市)	84	9	1	2	1	-	-	-
管 外	43	-	-	-	8	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(6) 廃棄物の処理施設数及び監視件数

(単位:か所、件)

(令和元年度)

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場				中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		その他の施設		し尿処理施設		焼却		その他		安定型		管理型			
	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	事 業 場 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数	施 設 数	監 視 件 数
佐伯市	1	0	-	-	2	0	1	0	-	-	16	917	4	273	1	50

注:施設等数は年度末現在
資料:南部保健所調べ

(7) 浄化槽設置状況

(単位:基)

(令和元年度末現在)

	設置基数		
	総数	単独	合併
佐伯市	13,239	5,344	7,895

資料:南部保健所調べ

(8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数

(令和元年度末現在)

	登録数	監視件数
佐伯市	10	6

資料:南部保健所調べ

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(令和元年度)

	特定事業場数	監視件数
総数	494 (9)	14
鉱業	()	
畜産業	17 ()	
畜産食料品製造業	11 ()	
水産食料品製造業	58 (1)	2
野菜・果実の保存食料品製造業	26 ()	
みそ等製造成業	1 ()	
小麦粉製造成業	()	
砂糖製造成業	()	
パン・菓子等製造成業	1 ()	
米菓製造成業	0 ()	
飲料料製造成業	11 ()	
動物系飼料等製造成業	7 ()	
動植物油脂製造成業	()	
イースト製造成業	()	
でん粉又は化工でん粉の製造成業	()	
ブドウ糖又は水あめ製造成業	()	
めん類製造成業	5 ()	
豆腐・煮豆製造成業	38 ()	
インスタントコーヒー製造成業	()	
冷凍調理食品製造成業	1 ()	
たばこ製造成業	()	
紡績業・繊維製品製造成業	()	
洗毛製造成業	()	
化学繊維製造成業	()	
一般製材業	3 ()	
合板製材業	()	
パーテイクルボード製造成業	()	
木材薬品処理業	1 ()	
パルプ・紙等製造成業	1 ()	
新聞業、出版業、印刷業	()	
化学肥料製造成業	()	
無機顔料製造成業	()	
無機化学工業製品製造成業	()	
カーバイド法アセチレン誘導品製造成業	()	
コールトアル製品製造成業	()	
発酵工業	1 (1)	2
メタン誘導品製造成業	()	
有機顔料又は合成染料製造成業	()	
合成樹脂製造成業	()	
合成ゴム製造成業	()	
有機ゴム薬品製造成業	()	
合成洗剤製造成業	()	
石油化学工業	()	
石けん製造成業	()	
界面活性剤製造成業	()	
硬脂酸製造成業	()	
脂肪酸製造成業	()	
香料製造成業	()	
ゼラチン又はにかわ製造成業	()	
写真感光材料製造成業	()	
天然樹脂製品製造成業	()	

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位:か所、件)

(令和元年度)

	特定事業場数	
木 材 化 学 工 業 工 業 業	()	
有 機 化 学 工 業 製 品 製 造 業	()	
医 薬 品 製 造 業	()	
火 薬 製 造 業	()	
農 薬 製 造 業	()	
試 験 薬 製 造 業	()	
石 油 精 製 業	()	
自 動 車 用 タイヤ も し く は 自 動 車 用 チューブ の 製 造 業	()	
医 療 用 も し く は 衛 生 用 の ゴム 製 品 製 造 業 等	()	
皮 革 製 造 業	()	
ガ ラ ス 又 は ガ ラ ス 製 品 の 製 造 業	()	
セ メ ン ト 製 品 製 造 業	3 ()	
生 コ ン ク リ ー ト 製 造 業	33 ()	
有 機 質 砂 か べ 材 製 造 業	()	
人 造 黒 鉛 電 極 製 造 業	()	
窯 業 原 料 精 製 業	()	
砕 石 業	1 ()	
砂 利 採 取 業	2 ()	
鉄 鋼 業	()	
非 鉄 金 属 製 品 等 製 造 業	1 ()	
金 属 製 品 等 製 造 業	()	
空 き び ん 卸 売 業	()	
石 炭 を 燃 料 と す る 火 力 発 電 施 設	()	
ガ ス 供 給 業	()	
水 道 施 設	()	
酸 ・ ア ル カ リ 表 面 処 理 施 設	1 ()	
電 気 め っ き 施 設	()	
エ チ レ ン オ キ サ イ ド 又 は 1,4- ジ オ キ サ ン の 混 合 施 設	()	
旅 館 業	155 ()	
共 同 調 理 場 業	1 (1)	
弁 当 製 造 業	()	
通 常 主 食 と 認 め ら れ る 食 事 を 提 供 し な い 飲 食 店	()	
料 亭 、 バ ー 、 キ ャ バ レ ー 、 ナ イ ト ク ラ ブ そ の 他 の 飲 食 店	()	
飲 食 店	()	
洗 たく 業	16 ()	
写 真 現 像 業	10 ()	
病 院 業	()	
と 畜 業	()	
中 央 卸 売 市 場	()	
地 方 卸 売 市 場	()	
廃 油 処 理 施 設	()	
自 動 車 分 解 整 備 事 業	()	
自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	43 ()	
試 験 研 究 機 関 等	7 (3)	3
一 般 廃 棄 物 処 理 施 設	1 ()	
産 業 廃 棄 物 処 理 施 設	()	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 洗 浄 施 設	()	
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン 等 蒸 留 施 設	()	
し 尿 処 理 施 設	18 (3)	4
下 水 道 終 末 処 理 施 設	4 ()	
共 同 処 理 施 設	()	
指 定 地 域 特 定 施 設	16 ()	3

注:1) ()は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲

2) 特定事業場数は年度末現在。複数の特定施設を設置している事業場があるため、各特定施設の施設数の和は合計に一致しない

3) 立入検査件数は延数

4) 特定事業場は調査年度によって変更・追加

資料: 南部保健所調べ

(10) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

(令和元年度末現在)

	登録数	許可数
自動車引取業	31	
自動車フロン回収業	9	
自動車解体業		3
自動車破砕業		-
第1種フロン類充填回収業者	16	

※ 南部保健所 受付分に限る

資料：南部保健所調べ

(11) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数

(令和元年度)

	許可数	監視件数
佐伯市	1	8

資料：南部保健所調べ

(12) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数

(令和元年度)

	届出数
佐伯市	16

資料：南部保健所調べ

(13) 化製場等に関する法律に関係した施設数

(令和元年度末現在)

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐伯市	-	2	-	-	-

資料：南部保健所調べ

22 おおいたうつくし作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

(1) 豊かな水環境の保全

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとした水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、大分県環境教育アドバイザー制度等の活用を通じて、各種啓発活動等を行っている。

ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

(2) 循環型社会形成推進事業

ア おおいたうつくし推進隊の活動支援

現在、管内では15団体がおおいたうつくし推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度からスタートした産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
本年度実績なし		

ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

23 狂犬病予防及び動物愛護

(1) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）

(単位：件)

飼養形態	総数				ほ乳綱													鳥綱		は虫綱			
					霊長目					食肉目			長鼻目	奇蹄目	偶蹄目			たか目	かめ目	とかげ目		わに目	
	総数	ほ乳綱	鳥綱	は虫綱	科	おながざる科			てながざる科	ひと科	くま科	ねこ科		ぞう科	さかい科	かきりん科	うし科	コンドル科	かみつきがめ科	ボア科	くさりへび科	アリゲーター科	クロコダイル科
						マカク属	ヒヒ属	オナガザル属				チンパンジー属	ヒョウ属										
愛がん用・販売用・試験研究用・展示用	施設数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	種類数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	頭数	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	

資料：南部保健所調べ

(2) 第一種動物取扱業の登録状況

(令和元年度末現在)

	登録施設数	業種別内訳				
		販売	保管	貸出	訓練	展示
佐伯市	20	9	12	-	-	2

資料：南部保健所調べ

24 試験検査

(1) 臨床検査（糞便、喀痰、血液検査）

（単位：件）平成31年度

		検査件数	
総 数		618	
糞 便	赤 痢 等 検 査	256	
	O157 等 検 査	41	
	感 染 症 に 係 る も の	-	
	食 中 毒 に 係 る も の	-	
	寄 生 虫 卵	1	
そ の 他		-	
喀 痰	結核菌検査	塗 抹	-
		培 養	-
	そ の 他（QFT 検 査）		188
血 液	HIV 抗 体 迅 速 検 査		25
	HBs 抗 原 検 査		22
	H C V 抗 体 検 査		22
	梅 毒	RPR	22
		TPHA	22
	ク ラ ミ ジ ア 抗 原		20

(2) 臨床検査（細菌検査）

（単位：件）平成 31年度

		検査件数	収去検査	食中毒・ 感染症等	依頼検査
細 菌 検 査	総 数	175	175	-	-
	細 菌 数	61	61	-	-
	大 腸 菌 群	13	13	-	-
	E . c o l i	46	46	-	-
	E . c o l i 最 確 数	-	-	-	-
	O 1 5 7	-	-	-	-
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	49	49	-	-
	サ ル モ ネ ラ	-	-	-	-
	腸 炎 ビ ブ リ オ	-	-	-	-
	腸 炎 ビ ブ リ オ 最 確 数	6	6	-	-
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-

資料：保健所調べ

注：拭き取り検査を含む

IV 福祉部門

1 生活保護の状況

(1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分	世帯数	人口	被保護世帯数	被保護人員	保護率	医療扶助人員	医療扶助率	介護扶助人員	介護扶助率
	(世帯)	(A) (人)	(世帯)	(B) (人)	(B) / (A) (%)	(C) (人)	(C) / (B) (%)	(D) (人)	(D) / (B) (%)
佐伯市									
平成30年	29,422	70,107	887	1,102	1.57	856	77.68	243	22.05
平成31年	29,481	69,022	903	1,117	1.61	819	73.32	243	21.75
令和2年	29,464	67,931	898	1,096	1.61	910	83.03	259	23.63

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」（平成28年～平成30年10月1日現在）
 その他は市町村調べ

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	世帯類型別 (世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
佐伯市						
平成30年	887	546	14	117	77	133
平成31年	903	575	14	99	76	139
令和2年	898	589	11	92	76	130

注意：停止世帯を除く
 資料：市町村調べ

2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況

(1) 母子、父子及び寡婦世帯数

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	全世帯数	母子世帯数	割合	父子世帯数	割合	寡婦世帯数	割合
	A	B	B/A (%)	C	C/A (%)	D	D/A (%)
佐伯市							
平成30年	29,422	662	2.2	71	0.2	-	-
平成31年	29,481	672	2.2	65	0.2	-	-
令和2年	33,438	646	1.9	66	0.2	-	-

資料：市町村調べ（寡婦(夫)医療費助成に関する条例一部改正の資料より）

注1：全世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」（平成28年～平成30年10月1日現在）

注2：停止世帯を除く

(2) 母子世帯の年齢

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳以上	生活保護世帯(再掲)
佐伯市						
平成30年	662	231	80	302	49	14
平成31年	672	246	76	297	53	14
令和2年	646	232	76	280	58	11

資料：市町村調べ

注：停止世帯を除く、生活保護世帯数は母子世帯合計の内数

3 児童福祉

平成15年7月に制定された次世代育成支援推進法や、平成24年に制定された子ども・子育て支援法などを受けて、県では平成27年3月に「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）を策定した。この計画に基づき次代を担う子どもの成長と子育てを社会全体で支援するための取り組みを計画的に推進していく必要がある。

(1) 家庭児童相談室における相談処理状況

(単位：件数)

(令和元年度)

相談内容 佐伯市	処 理 人 数	総 数	生 性 活 習 格 等 ・	知 能 ・ 言 語	学校生活等			非 行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障 害	そ の 他
					人 間 関 係	不 登 校	そ の 他		虐 待	そ の 他			
令和元年度	83	83	6			4		1	44	22			6
構成比 %			7.2			4.8		1.2	53.0	26.5			7.2
平成30年度	131	131	11	1	-	10	-	1	60	38	-	4	6
構成比 %			8.4	0.8	-	7.6	-	0.8	45.8	29.0	-	3.1	4.6

資料：市町村調べ（新規の受理として共同管理台帳に取り上げられた児童数）

(2) 児童福祉施設等入所状況

(単位：人)

(令和2年4月1日現在)

種 別	市町村名			
	施設名	佐伯市		
保 育 所	公 立	101		
	私 立	598		
認 定 こ ど も 園	公 立	184		
	私 立	612		
合 計		32		
乳 児 院	栄 光 園	0		
	小 計	0		
児 童 養 護 施 設	小 百 合 ホ ー ム	0		
	森 の 木	4		
	栄 光 園	2		
	光 の 園	0		
	別 府 平 和 園	0		
	清 浄 園	1		
	聖 ヨ ゼ フ 寮	0		
	山 家 学 園	3		
	鷹 巣 学 園	3		
	小 計	13		
児 童 自 立 支 援 施 設	二 豊 学 園	0		
	小 計	0		
児 童 心 理 治 療 施 設	愛育学園はばたき	1		
	小 計	1		
福祉型障害児入所施設	知的	大分県糸口学園	1	
		木 埋 学 園	3	
		小 計	4	
盲 ろ う あ	盲 ろ う あ	清明あけぼの学園	1	
		小 計	1	
医療型障害児入所施設	肢 体	西 別 府 病 院	0	
		別 府 整 肢 園	1	
		つ く し 園	0	
		小 計	1	
	重 心	重 心	西 別 府 病 院	0
			め じ ろ 園	0
			恵 の 聖 母 の 家	0
			小 計	0
里親・ファミリーホーム		12		

資料：県子ども未来課、子ども・家庭支援課、障害福祉課調べ

注1：保育所については、保育所型認定子ども園を含む

注2：認定子ども園については、幼保連携型及び幼稚園型認定子ども園

4 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

(令和元年度)

内容	大分県	佐伯市
世帯数	495,605	29,464
民生委員・児童委員数	2,645	205
主任児童委員数	306	28

注：世帯数は令和元年10月1日現在、民生委員・児童委員数、主任児童委員数は令和元年12月1日現在(一斉改選時)

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県福祉保健企画課地域福祉班

(2) ユニバーサルデザイン（出前授業実施状況）

大分県ではユニバーサルデザイン推進のために小中学校で出前授業を行っている。

パワーポイントを用いた説明やユニバーサルデザインに基づいて作られた文房具等の使用体験により、誰にとっても身近な、大切なものであることを広めた。

実施日	学校名	時間	対象児童数
令和元年9月27日	佐伯市立米水津中学校（1・2・3年生）	13：35～15：10	28
令和元年11月15日	佐伯市立佐伯南中学校（3年生）	14：00～15：30	70
令和元年11月20日	佐伯市立佐伯南中学校（1・2年生）	9：00～12：00	165
令和元年12月18日	佐伯市立米水津小学校（4年生）	10：35～11：20	12

(3) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートしました。

(単位：人)

区分	29年度	30年度	元年度
総数	123	166	215
身体障がい者	64	102	118
知的障がい者	4	3	5
精神障がい者	-	-	-
高齢者	4	9	8
難病者	12	16	24
妊産婦	36	33	54
けが人	-	1	-
その他	3	2	6

資料：南部保健所調べ

5 障がい者（児）福祉

（１）身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

（単位：人）

年	区分	総数	視覚	聴覚	音声言語	肢	内	身体障害者 相談員
			障がい	障がい	そしゃく障がい	不自由	部障がい	
平成31年 4月1日現在		4,755	348	366	46	2,598	1,397	10
		(49)		(9)		(24)	(16)	-
令和2年 4月1日現在		4,600	345	354	40	2,498	1,363	10
		(44)		(8)		(21)	(15)	-

資料：市町村調べ

（ ）内は身体障がい児再掲

（２）療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

（単位：人）

年	区分	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相談員
		総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
平成31年 4月1日現在		796	272	524	687	229	458	109	43	66	3
		782	268	514	678	230	448	104	38	66	3

A：重度 B：中軽度

V 參考資料

1. 調査研究報告等

(令和元年度)

No	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	保健所を核とする「看護の地域ネットワーク」を活用した看護管理者支援の取組み	高森 洋子	第78回日本公衆衛生学会総会
2	地域の健康課題解決に向けたがん対策の推進 ～がん検診受診者のアンケート結果から青壮年期の健康づくりを考える～	清永百合香	第65回大分県公衆衛生学会
3	食品取扱い施設におけるホースの汚染実態の調査と管理方法についての検討	伊東 史晃	令和元年度食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会

